

DIAMケイマン・トラストー Aspect マネージド・フューチャーズ・ ファンド

米ドルクラス／豪ドルクラス／円クラス
ケイマン諸島籍／オープン・エンド契約型／外国株式投資信託

運用報告書(全体版)

作成対象期間：第13期(自：2023年12月1日 至：2024年11月30日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、DIAMケイマン・トラスト(以下「トラスト」といいます。)のシリーズ・トラストであるDIAMケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド(以下「ファンド」といいます。なお、ファンドの名称について、「DIAMケイマン・トラストー」を省略することがあります。)は、このたび、第13期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

クイーンズゲート

代行協会員

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍／オープン・エンド契約型／外国株式投資信託
信託期間	ファンドは2030年11月28日に終了します。（ただし、それ以前に繰上償還される場合があります、また、受託銀行と協議の上での管理会社の決定により、またはファンド受益者決議により、信託期間を延長する場合があります。）なお、ファンドの設定日は、2012年3月16日です。
運用方針	ファンドの投資目的は、厳密なリスク管理体制内で、従来の株式債券市場の全般的な変動に左右されずに、中期的な信託財産の成長を図ることです。
主要投資対象	国際的な先物契約および先渡契約（商品先物および通貨先渡しを含みます。）、債券および短期金融商品（リバースレポ取引を含みます。）ならびにその他の派生商品。
ファンドの運用方法	管理会社は、ファンド資産の投資および運用に関する業務を、投資顧問契約に基づき、投資顧問会社であるアセットマネジメントOne インターナショナル・リミテッドに委託しています。 投資顧問会社は、ファンド資産の投資および運用に関する業務を、副投資顧問契約に基づき、副投資顧問会社であるアспект・キャピタル・リミテッドに委託しています。 副投資顧問会社は、システム化され幅広く分散されたグローバルな投資プロセスを採用し、主に派生商品の活用を通じ、多様な金融商品やその他資産（株式、株価指数、債務証券（債券を含みます。）、通貨、金利および商品（エネルギー、金属および農産品を含みます。）を含みますが、これに限定しません。）の市場のトレンドを伴う動きを見極め、有効に活用するべく、多様な投資戦略を展開します。また、投資顧問会社は、ファンドについて米ドルを売却し、取引対象通貨を購入するクラス為替取引に関する業務を、為替管理契約に基づき、為替管理会社であるザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンに委託しています。副投資顧問会社は、米ドル以外の通貨建の債券および短期金融商品へ投資する場合、投資通貨を売却し、米ドルを購入する為替取引を行う予定です。また、副投資顧問会社は、ファンドのため、投資運用から生じる米ドル以外の通貨建ての損益を、米ドルに換金する取引を日常的に実行します。
分配方針	収益分配は、投資顧問会社の裁量により行われます。 分配基準日：分配落ち日の前ファンド営業日 分配金支払日：分配落ち日から起算して原則として7ファンド営業日目以降 豪ドルクラスに関しては、分配金支払日がオーストラリア営業日*に該当しない場合、分配はオーストラリア営業日である翌ファンド営業日に支払われます。 日本における販売会社または販売取扱会社は、必要な支払処理を完了次第、投資者に対して分配金を支払います。 ※「オーストラリア営業日」とは、シドニーの銀行が営業を行う日（土曜日および日曜日を除きます。）または投資顧問会社と協議の上、管理会社が随時に決定することのできるその他の日をいいます。

目 次

	頁
1. 運用の経過および運用状況の推移等	1
2. 運 用 実 績	8
3. 純 資 産 額 計 算 書	16
4. フ ァ ン ド の 経 理 状 況	17
5. お 知 ら せ	64

(注1) 米ドルおよび豪ドルの円貨換算は、令和7年3月末日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=149.52円、1豪ドル=93.97円)によります。

(注2) ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設立されていますが、受益証券は、クラス建通貨である日本円、米ドルまたは豪ドル建てのため、本書の金額表示は別段の記載がない限り、日本円、米ドルまたは豪ドルをもって行います。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、適宜の単位に四捨五入している場合があります。したがって、合計の数字が一致しない場合があります。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

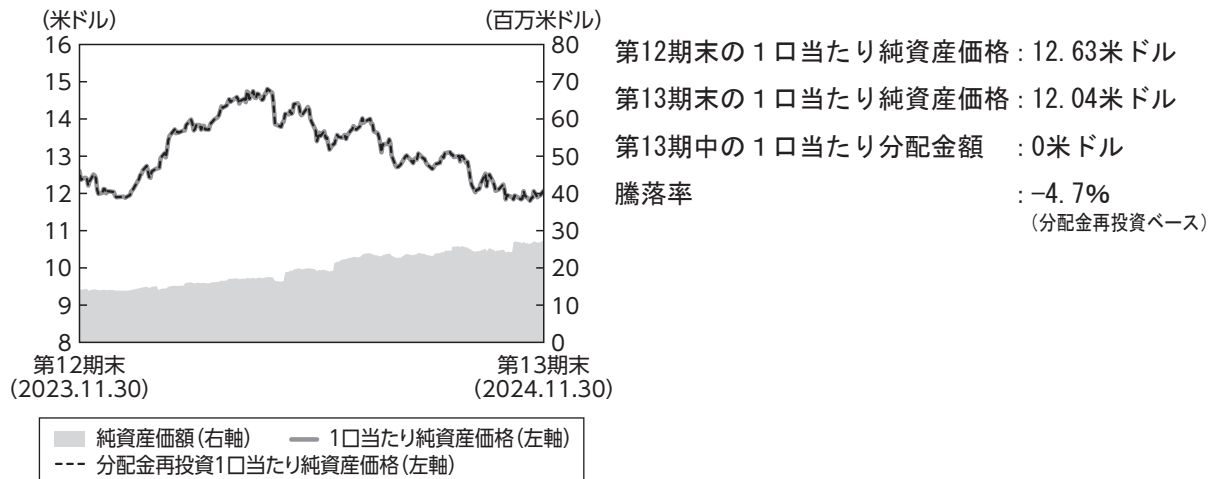
(注)「1. 運用の経過および運用状況の推移等」の1口当たり純資産価格および純資産価額は、ファンド営業日に公表された数値であり、後掲の国際財務報告基準に準拠して作成された財務書類の数値ならびに「2. 運用実績 (1) 純資産の推移」および「3. 純資産額計算書」の数値とは異なります。

1. 運用の経過および運用状況の推移等

(1) 当期の運用経過および今後の運用方針

■ 当期の1口当たり純資産価格等の推移について

米ドルクラス



(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、米ドルクラスについては、分配実績はありません。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しております。

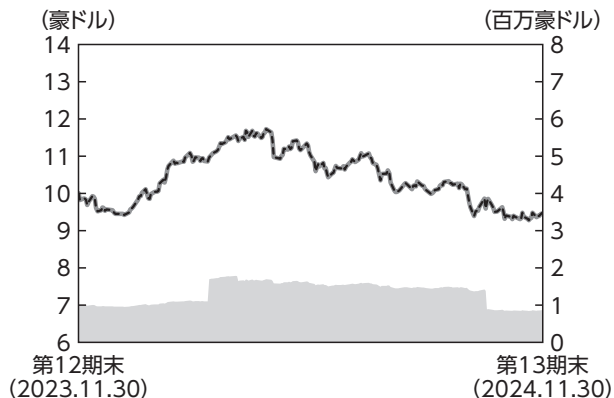
(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークは設定されていません。

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

期間中、ファンドは農産物市場の特にカカオ市場におけるロングポジションが1口当たり純資産価格の変動におけるプラス要因となった一方、債券市場におけるロングポジション、金属市場におけるロングショートの変動ポジションなどがマイナス要因となりました。

豪ドルクラス



■ 純資産価額(右軸) — 1口当たり純資産価格(左軸)
 --- 分配金再投資1口当たり純資産価格(左軸)

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、豪ドルクラスについては、分配実績はありません。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しております。

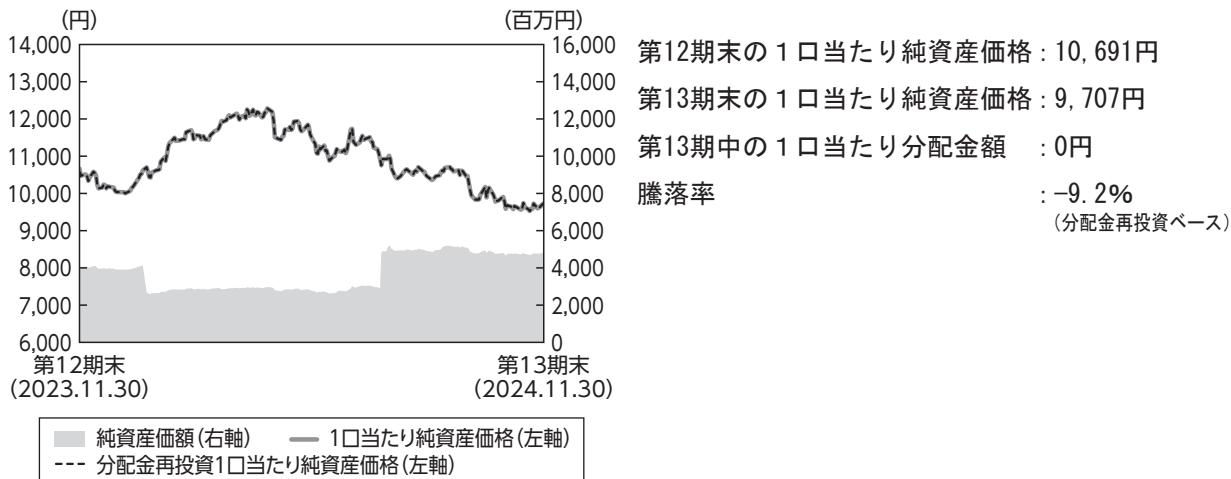
(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークは設定されていません。

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

期間中、ファンドは農産物市場の特にカカオ市場におけるロングポジションが1口当たり純資産価格の変動におけるプラス要因となった一方、債券市場におけるロングポジション、金属市場におけるロングショートの変動ポジションなどがマイナス要因となりました。

円クラス



(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、円クラスについては、分配実績はありません。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しております。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークは設定されていません。

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

期間中、ファンドは農産物市場の特にカカオ市場におけるロングポジションが1口当たり純資産価格の変動におけるプラス要因となった一方、債券市場におけるロングポジション、金属市場におけるロングショートの変動ポジションなどがマイナス要因となりました。

■分配金について

米ドルクラスおよび円クラスについては、分配実績はありません。豪ドルクラスについては、当期における分配実績はありません。

■投資環境について

2023年12月、FRB(米連邦準備制度理事会)は金利がピークに近い水準にある可能性が高いことを認め、利上げが終焉に近づいている可能性を示す最も強いシグナルを市場に送りました。このハト派的なアプローチはFOMC(米連邦公開市場委員会)でも見られ、ドットプロットの修正予想では2024年に3回の利下げが示唆されました。これらの基調変化は、FRBが過去22年間で最高水準の金利を維持することを決定したことに伴うもので、世界的な株価指数の上昇を呼び起こしました。

2024年に入ると、中央銀行の金融政策期待が引き続き市場を支配しました。FRBによる第1四半期の政策金利引き下げに対する期待は、複数のデータが米国経済の好調を示唆し、インフレ率が予想を上回ったことから低下していました。しかし、第1四半期が進むにつれ、FRBは金利の据え置きを継続した一方で、FRB当局者のレトリックはハト派的な傾向を強めていきました。スイス国立銀行は、パンデミック後に利下げを実施した最初の主要中央銀行となり、第1四半期最終月となる3月に25bpsのサプライズ利下げを実施しました。将来の利下げ観測に加え、米国経済の底堅さやAI関連銘柄への熱狂がリスク心理を刺激し、主要株価指数は史上最高値を更新しました。多くの期待が寄せられた後、日本銀行は歴史的な金融政策の転換として2007年以来の利上げを実施しました。第1四半期には日本株が急騰する一方、日本円は対米ドルで数十年ぶりの安値まで急落しました。

第2四半期に入り、米国のインフレ率が予想を上回ったことを受け、FRBの利下げ期待は後退しました。その結果、6か月間にわたり上昇を続けていた世界株価指数の上昇は失速し、債券市場も売られました。日本円は対米ドルで数十年ぶりの安値を更新し、日本銀行が為替介入に踏み切った可能性があるとの憶測が広がりました。商品市場全体では、中東の地政学的不透明感もあり、エネルギー市場は不安定な動きとなりましたが、需要サイドの力強い要因が金属を押し上げました。米国の経済データが相反するものであったため、成長率、インフレ率、金利の見通しが曖昧となり、世界的なインフレ懸念テーマが引き続き市場を牽引しました。フランスでの解散総選挙を含む欧州の政治情勢は、市場にさらなる不透明感をもたらしました。しかし、こうした出来事も米国株の上昇を妨げるには至らず、大型テクノロジー企業の株価上昇に支えられ、主要ベンチマークは第2四半期末にかけて史上最高値を更新しました。

第3四半期はボラティリティの高騰が散見されました。最も顕著な乱高下は8月初旬でした。これは、米国が間もなく景気後退に入るかもしれないという懸念と、日本銀行が政策金利を25bps引き上げることを決定し、さらに引き締めが続く可能性を示唆したことに起因します。その結果、キャリートレードの巻き戻しによって広範な売りが増幅されました。VIX指数が65まで上昇したことに象徴されるように、この動きはかなりのものでしたが、株価指数は月末までに損失の大半を取り戻し、四半期末にはプラス圏に浮上しました。株式は、待望されていた9月FOMCにて、FRBが利下げサイクルを50bpsの大幅引き下げで開始したことを好感し、上昇に転じました。四半期末になると、市場を動かすニュースは東側に集中しました。北京は中国経済の再活性化を目指した数々の施策を発表した一方、日本の次期首

相にはタカ派傾向が強まると予想される石破茂氏が選出されました。

当レポート対象期間の最終月となる11月は、米大統領選挙の地政学的・マクロ経済的影響への期待が市場に波及しました。ドナルド・トランプ氏が圧勝した後の最初の反応は株式にとってポジティブで、多くのベンチマーク株価指数が過去最高値まで上昇しました。しかし、月が明けるにつれて、次期政権の政策とそれが経済に及ぼす影響をめぐる不透明感から、市場は後退しました。月末には、スコット・ベッセント氏が財務長官に指名されたとのニュースが伝わり、米国債市場が上昇しました。このニュースにより、トランプ大統領の政策がより穏健なものになる可能性があるという楽観論が広がりました。

■ポートフォリオについて

金利と世界経済の先行きを巡る市場心理が揺れ動く中、ファンドは債券市場からの利益創出に苦戦しました。ファンドの債券エクスポージャーは、市場の値動きに応じて、下半期にネットショートからネットロングに切り替わりました。しかし、10月に金融・政治情勢の不透明感が世界市場に波及し、市場参加者が利下げ観測を後退させたため債券が大きく売られると、ファンドのロングポジションに逆行し、大幅な損失に繋がりました。金属では、ファンドの金のロングポジションが小幅な利益を上げた以外は、ベースメタルと貴金属の両方の変動するポジションがマイナスのパフォーマンスとなりました。逆に、ファンドは農業セクター、特にカカオ市場のロングポジションから大きな利益を上げました。カカオ相場は、天候や病気に関連した供給不足が続いたため、価格が上昇しました。ファンドは、第1四半期にこの動きを見事に捉え、その後の数か月で価格が再び正常化したにもかかわらず、期間中利益を維持しました。これは、当プログラムに組み込まれたポジション調整メカニズムによるもので、カカオ市場のボラティリティの上昇にシステムティックに反応し、ポジションを逆に調整しました。残りのセクターでは、ファンドが年初4か月に、通貨では日本円のネットショートポジション、株価指数ではロングポジション、エネルギーでは天然ガスのショートポジションから利益を上げました。しかし、地政学的・政策的な不確実性の中でボラティリティが短期的に急上昇する事象が何度も発生したため、中期的なトレンドフォロー戦略にとっては厳しい環境となり、ファンドはこれらのセクターで損失を計上しました。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における有価証券の主な銘柄については、後記「4. ファンドの経理状況、（3）投資有価証券明細表等」をご参照ください。

■今後の運用方針

2024年が政治的変化の年であったとすれば、2025年はこうした変化の影響が明らかになる年になるでしょう。インフレ懸念は地政学的懸念に取って代われつつあります。グローバリゼーションのピークは既に衰え始めていましたが、新政権たちと、貿易戦争の再燃を含む各国のさらなるリショアリングの可能性が、これを加速させるかもしれません。しかし、今世紀最初の四半世紀が過ぎようとしているいま、楽観視できることはまだたくさんあります。世界の貧困は劇的に減少し（それでもまだ存在する

ものの)、テクノロジーは「google」や「uber」が世界的に辞書に載るほど進歩したうえ、AIが同じように世代を決定づけるようなインパクトを与えることができると期待されています。

アスペクトの幅広い流動的かつシステムティックな投資運用ソリューションが、投資家の皆様に分散投資を提供し続けることを、2000年当初と変わらず確信しております。

(2) 費用の明細

項目	年率／金額		項目の概要
受託報酬	純資産価額の年率0.01% (ただし、四半期当たり3,750米ドルを最低額とします。)		ファンドに対して提供する、ファンドの資産の受託業務についての対価
管理報酬	純資産価額の年率0.01% (ただし、四半期当たり3,750米ドルを最低額とします。)		ファンドに対して提供する、ファンドの資産の運用、管理およびファンドの受益証券の発行、買戻し業務等についての対価
管理事務代行報酬	純資産価額に応じて以下の料率を乗じて得た額(ただし、年間89,000米ドルを最低額とします。)		ファンドに対して提供する、ファンドの報酬および費用の算出、純資産価額の算出および発表、受益証券の申込みおよび買戻請求の処理、ファンドの主たる記録の維持、ファンドの報酬費用の支払いその他の管理事務代行業務および登録・名義書換事務代行業務についての対価
	純資産価額	管理事務代行報酬料率(年率)	
	250百万米ドル未満の部分	0.08%	
	250百万米ドル以上 500百万米ドル未満の部分	0.06%	
	500百万米ドル以上の部分	0.04%	
保管報酬	純資産価額の年率0.02%または受託銀行と保管銀行が随時合意するその他の報酬		ファンドに対して提供する、保管する証券の処理、評価および報告等の保管業務についての対価
投資顧問報酬	純資産価額の年率0.63%		ファンドに対して提供する、ファンドの資産の投資および運用に関する業務についての対価
副投資顧問報酬	基本報酬：共通ポートフォリオ ^(※1) の純資産価額の年率1.5% 成功報酬：さらに共通ポートフォリオの成功報酬控除前評価額が、その時点のハイウォーターマーク ^(※2) を超えた場合、その超過分の20% (※1) 共通ポートフォリオとは、ファンドの資産から為替管理会社が行う為替取引の未実現損益を除いたポートフォリオをいいます。 (※2) ハイウォーターマークとは、過去の共通ポートフォリオの成功報酬控除後の評価額の最高値(設定当初は発行価額)をいいます。		ファンドに対して提供する、ファンドの資産の投資および再投資に関する副投資運用業務についての対価
販売報酬	純資産価額の年率0.95%		ファンドに対して提供する、日本における受益証券の販売・買戻しの取扱業務等の販売会社としての業務についての対価
代行協会員報酬	純資産価額の年率0.05%		ファンドに対して提供する、受益証券一口当たり純資産価格の公表、運用報告書(全体版)のホームページにおける提供、および交付運用報告書その他の書類の日本における販売会社への配布等の代行協会員としての業務についての対価
その他の費用(当期)	ファンドの純資産価額の0.55%		コミッション支払代行報酬、専門家報酬、登録・名義書換事務代行報酬、印刷費用、維持費用、登録費用等

(注1) 各報酬については、目論見書に定められている料率または金額を記しています。「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用・手数料の金額をファンドの当期末の純資産価額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

(注2) クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト(ファンド)単位で掲載しています。ファンドは複数のクラスで構成されています。

2. 運用実績

(1) 純資産の推移

下記会計年度末および第13会計年度における各月末の純資産の推移は、以下のとおりです。

(米ドルクラス受益証券)

	純資産価額		一口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
第4会計年度末 (2015年11月30日)	13,610,125.41	2,034,985,951	11.18	1,672
第5会計年度末 (2016年11月30日)	19,482,476.27	2,913,019,852	9.81	1,467
第6会計年度末 (2017年11月30日)	19,026,583.79	2,844,854,808	10.02	1,498
第7会計年度末 (2018年11月30日)	9,604,627.65	1,436,083,926	8.25	1,234
第8会計年度末 (2019年11月30日)	9,905,860.02	1,481,124,190	9.66	1,444
第9会計年度末 (2020年11月30日)	7,324,017.98	1,095,087,168	8.62	1,289
第10会計年度末 (2021年11月30日)	3,490,741.30	521,935,639	9.03	1,350
第11会計年度末 (2022年11月30日)	9,065,308.76	1,355,444,966	12.50	1,869
第12会計年度末 (2023年11月30日)	14,376,815.94	2,149,621,519	12.63	1,888
第13会計年度末 (2024年11月30日)	27,233,304.47	4,071,923,684	12.04	1,800
2023年 12月末日	13,875,039.08	2,074,595,843	11.90	1,779
2024年 1月末日	14,063,218.47	2,102,732,426	12.67	1,894
2月末日	15,865,038.64	2,372,140,577	13.73	2,053
3月末日	17,010,710.15	2,543,441,382	14.46	2,162
4月末日	17,436,221.88	2,607,063,895	14.70	2,198
5月末日	19,837,224.80	2,966,061,852	13.92	2,081
6月末日	22,539,437.77	3,370,096,735	13.56	2,027
7月末日	23,904,098.12	3,574,140,751	13.45	2,011
8月末日	23,454,646.77	3,506,938,785	12.78	1,911
9月末日	25,436,177.76	3,803,217,299	12.82	1,917
10月末日	24,105,175.89	3,604,205,899	11.84	1,770
11月末日	27,233,304.47	4,071,923,684	12.04	1,800

(豪ドルクラス受益証券)

	純資産価額		一口当たり純資産価格	
	豪ドル	円	豪ドル	円
第4会計年度末 (2015年11月30日)	1,600,105.36	150,361,901	11.07	1,040
第5会計年度末 (2016年11月30日)	4,131,630.14	388,249,284	9.60	902
第6会計年度末 (2017年11月30日)	2,549,737.03	239,598,789	9.60	902
第7会計年度末 (2018年11月30日)	884,779.90	83,142,767	7.68	722
第8会計年度末 (2019年11月30日)	4,028,086.39	378,519,278	8.67	815
第9会計年度末 (2020年11月30日)	795,108.36	74,716,333	7.46	701
第10会計年度末 (2021年11月30日)	741,478.51	69,676,736	7.52	707
第11会計年度末 (2022年11月30日)	924,092.95	86,837,015	10.18	957
第12会計年度末 (2023年11月30日)	1,014,491.54	95,331,770	10.03	943
第13会計年度末 (2024年11月30日)	858,935.72	80,714,190	9.46	889
2023年 12月末日	955,274.04	89,767,102	9.45	888
2024年 1月末日	1,016,246.31	95,496,666	10.05	944
2月末日	1,100,389.27	103,403,580	10.88	1,022
3月末日	1,771,070.72	166,427,516	11.45	1,076
4月末日	1,678,565.26	157,734,777	11.64	1,094
5月末日	1,589,858.21	149,398,976	11.02	1,036
6月末日	1,546,513.86	145,325,907	10.72	1,007
7月末日	1,532,164.18	143,977,468	10.62	998
8月末日	1,454,808.57	136,708,361	10.09	948
9月末日	1,457,738.43	136,983,680	10.11	950
10月末日	845,527.91	79,454,258	9.32	876
11月末日	858,935.72	80,714,190	9.46	889

(円クラス受益証券)

	純資産価額	一口当たり純資産価格
	円	円
第4会計年度末 (2015年11月30日)	2,053,149,317	11,053
第5会計年度末 (2016年11月30日)	4,631,462,053	9,558
第6会計年度末 (2017年11月30日)	3,990,566,124	9,618
第7会計年度末 (2018年11月30日)	2,945,093,193	7,753
第8会計年度末 (2019年11月30日)	3,445,332,056	8,807
第9会計年度末 (2020年11月30日)	2,778,776,430	7,745
第10会計年度末 (2021年11月30日)	1,936,173,599	8,088
第11会計年度末 (2022年11月30日)	3,979,550,051	11,129
第12会計年度末 (2023年11月30日)	4,134,321,807	10,691
第13会計年度末 (2024年11月30日)	4,801,034,763	9,707
2023年 12月末日	3,908,687,087	10,038
2024年 1月末日	2,640,897,711	10,629
2月末日	2,844,792,676	11,478
3月末日	2,898,139,349	12,040
4月末日	2,948,190,514	12,186
5月末日	2,776,914,756	11,511
6月末日	2,761,891,482	11,164
7月末日	5,183,942,773	11,014
8月末日	4,904,750,107	10,461
9月末日	5,069,151,197	10,456
10月末日	4,650,123,046	9,588
11月末日	4,801,034,763	9,707

(2) 分配

(イ) 分配方針

投資顧問会社は、受託銀行を代理する管理事務代行会社に対し、各分配期間（以下「**現分配期間**」といいます。）に関して、各クラスの受益証券の保有者に、投資顧問会社が決定した金額を分配するよう指示することができます。かかる金額は、受益証券の該当するクラスに帰属するファンドの収益、実現および未実現のキャピタルゲインならびに／または分配可能な資金から支払われます。さらに、投資顧問会社は、ファンドに係る分配の合理的な水準を維持するために必要であると考える場合、受託銀行を代理する管理事務代行会社に対してファンドの元本から分配金を支払うことを指示することができます。

投資家におかれては、分配支払額が収益を超える場合には、実質的に投資者の当初元本またはキャピタルゲインについての払戻しとなり、結果として元本を取り崩すこととなり得ることにご留意ください。したがって、元本の確保を求める投資者は、ファンドの純資産価値の減少は、資産価値の減少のみならず、分配による投資者に対する元本の払戻しによっても生ずることを考慮することが強く推奨されます。

現分配期間に関する分配は、分配落ち日の直前ファンド営業日（以下「**分配基準日**」といいます。）において受益者名簿にその者の名前で該当するクラスの受益証券が登録されている者に対して行われ、かつ、かかる分配金はすべて、受益証券のクラス建通貨に応じて0.01米ドル、1円または0.01豪ドル未満の端数が切り捨てられます。分配は、分配基準日に宣言されます。疑義を避けるために付言すると、分配基準日（同日を除きます。）より前に受益証券の申込書を送付した受益者は、当該分配基準日において受益者名簿に登録され、したがって、当該分配基準日に終了する現分配期間に関し、分配を受ける資格を有します。分配基準日に受益証券の申込書を送付した受益者は、当該分配基準日において受益者名簿に登録されず、したがって、当該分配基準日に終了する現分配期間に関し、分配を受ける資格を有しません。

分配金は、一般的に、投資顧問会社の決定するところに従い、分配落ち日から起算して7ファンド営業日目に、日本における販売会社に対して支払われます（以下「**分配金支払日**」といいます。）。豪ドルクラス受益証券に関して、分配金支払日がオーストラリア営業日に該当しない場合、分配はオーストラリア営業日である翌ファンド営業日に支払われます。日本における販売会社または販売取扱会社は、必要な支払処理を完了次第、投資者に対して分配金を支払います。

受益証券の各クラスの受益証券に関する分配金の支払いは、完全に投資顧問会社の裁量によります。また、受益証券の各クラスについて、常に分配期間ごとの分配が行われる旨の表明または保証はなされていません。疑義を避けるために付言すると、あるクラスの受益証券に関して分配対象額が少額の場合、分配が行われないことがあります。

(ロ) 分配の推移

下記会計年度および第13会計年度における各月の分配の推移は、以下のとおりです。

(米ドルクラス受益証券)

分配実績はありません。

(豪ドルクラス受益証券)

	一口当たり分配金	
	豪ドル	円
第4会計年度 (2014年12月1日～2015年11月30日)	0.24	23
第5会計年度 (2015年12月1日～2016年11月30日)	0.24	23
第6会計年度 (2016年12月1日～2017年11月30日)	0.24	23
第7会計年度 (2017年12月1日～2018年11月30日)	0.24	23
第8会計年度 (2018年12月1日～2019年11月30日)	0.24	23
第9会計年度 (2019年12月1日～2020年11月30日)	0.24	23
第10会計年度 (2020年12月1日～2021年11月30日)	0.24	23
第11会計年度 (2021年12月1日～2022年11月30日)	0.24	23
第12会計年度 (2022年12月1日～2023年11月30日)	0.16	15
第13会計年度 (2023年12月1日～2024年11月30日)	0.00	0
2023年12月15日	0.00	0
2024年1月16日	0.00	0
2024年2月15日	0.00	0
2024年3月15日	0.00	0
2024年4月15日	0.00	0
2024年5月15日	0.00	0
2024年6月17日	0.00	0
2024年7月16日	0.00	0
2024年8月15日	0.00	0
2024年9月17日	0.00	0
2024年10月15日	0.00	0
2024年11月15日	0.00	0

(円クラス受益証券)

分配実績はありません。

(3) 販売及び買戻しの実績

各会計年度末における販売および買戻しの実績ならびに各会計年度末における発行済口数は、以下のとおりです。

(米ドルクラス受益証券)

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第4会計年度	1,243,682 (1,243,682)	1,175,305 (1,175,305)	1,217,539 (1,217,539)
第5会計年度	1,153,757 (1,153,757)	385,834 (385,834)	1,985,462 (1,985,462)
第6会計年度	597,304 (597,304)	683,017 (683,017)	1,899,750 (1,899,750)
第7会計年度	108,436 (108,436)	843,924 (843,924)	1,164,262 (1,164,262)
第8会計年度	0 (0)	138,413 (138,413)	1,025,849 (1,025,849)
第9会計年度	360,389 (360,389)	199,294 (199,294)	1,186,944 (1,186,944)
第10会計年度	13,543 (13,543)	813,861 (813,861)	386,627 (386,627)
第11会計年度	576,866 (576,866)	238,478 (238,478)	725,015 (725,015)
第12会計年度	708,691 (708,691)	295,600 (295,600)	1,138,106 (1,138,106)
第13会計年度	1,278,221 (1,278,221)	159,266 (159,266)	2,257,060 (2,257,060)

(豪ドルクラス受益証券)

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第4会計年度	130,471 (130,471)	73,334 (73,334)	144,533 (144,533)
第5会計年度	300,297 (300,297)	14,322 (14,322)	430,507 (430,507)
第6会計年度	108 (108)	165,129 (165,129)	265,486 (265,486)
第7会計年度	137 (137)	150,434 (150,434)	115,189 (115,189)
第8会計年度	349,284 (349,284)	14 (14)	464,459 (464,459)
第9会計年度	0 (0)	357,871 (357,871)	106,588 (106,588)
第10会計年度	0 (0)	7,917 (7,917)	98,671 (98,671)
第11会計年度	0 (0)	7,917 (7,917)	90,754 (90,754)
第12会計年度	158,304 (158,304)	147,926 (147,926)	101,132 (101,132)
第13会計年度	53,484 (53,484)	63,862 (63,862)	90,754 (90,754)

(円クラス受益証券)

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第4会計年度	161,742 (161,742)	111,046 (111,046)	186,630 (186,630)
第5会計年度	409,194 (409,194)	111,248 (111,248)	484,576 (484,576)
第6会計年度	73,257 (73,257)	142,920 (142,920)	414,913 (414,913)
第7会計年度	71,013 (71,013)	106,074 (106,074)	379,851 (379,851)
第8会計年度	143,166 (143,166)	89,714 (89,714)	433,303 (433,303)
第9会計年度	34,951 (34,951)	109,450 (109,450)	358,804 (358,804)
第10会計年度	0 (0)	119,408 (119,408)	239,396 (239,396)
第11会計年度	213,808 (213,808)	95,630 (95,630)	357,574 (357,574)
第12会計年度	69,680 (69,680)	40,532 (40,532)	386,722 (386,722)
第13会計年度	300,594 (300,594)	192,712 (192,712)	494,604 (494,604)

(注) () 内の数字は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

3. 純資産額計算書

(2024年11月30日現在)

		米ドル／豪ドル／円 (Ⅳを除く)	円 (Ⅳを除く)
Ⅰ．資産総額		60,365,441.40米ドル	9,025,840,798
Ⅱ．負債総額		480,146.86米ドル	71,791,559
Ⅲ．純資産総額	米ドルクラス受益証券 豪ドルクラス受益証券 円クラス受益証券	27,233,304.47米ドル 858,935.72豪ドル 4,801,034,763円	4,071,923,684 80,714,190 —
Ⅳ．発行済口数	米ドルクラス受益証券 豪ドルクラス受益証券 円クラス受益証券	2,257,060.45口 90,754.21口 494,604口	
Ⅴ．一口当たり純資産 価格（Ⅲ／Ⅳ）	米ドルクラス受益証券 豪ドルクラス受益証券 円クラス受益証券	12.04米ドル 9.46豪ドル 9,707円	1,800 889 —

4. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本文の財務書類は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものです（ただし、円換算部分を除きます。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第328条第5項ただし書の規定の適用によるものです。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるプライスウォーターハウスクーパース（ケイマン諸島）から監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含みます。）が当該財務書類に添付されています。
- c. ファンドの原文の財務書類は米ドルで表示されています。日本文の財務書類には、主要な事項について令和7年3月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝149.52円）で換算された円換算額が併記されています。なお、千円未満の金額は四捨五入されています。円換算額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合があります。

個別の資格としてではなくもっぱらDIAMケイマン・トラストのシリーズ・トラストであるDIAMケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンドの受託銀行としてのCIBCカリビアン・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド御中

当監査法人の意見

当監査法人は、財務諸表が、IFRS会計基準に準拠して、2024年11月30日現在のDIAMケイマン・トラストのシリーズ・トラストであるDIAMケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド（以下、「ファンド」といいます。）の財政状態、ならびに同日終了年度に係る経営成績およびキャッシュ・フローの状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

監査対象

ファンドの財務諸表は、下記で構成されています。

- ・2024年11月30日現在の財政状態計算書、
- ・同日終了年度に係る包括利益計算書、
- ・同日終了年度に係る受益者帰属純資産変動計算書、
- ・同日終了年度に係るキャッシュ・フロー計算書、ならびに
- ・重要な会計方針およびその他の説明情報を含む財務諸表に対する注記

監査意見の根拠

当監査法人は、国際監査基準（以下、「ISA」といいます。）に従い監査を実施しました。当該基準における当監査法人の責任につきましては、本報告書の「財務諸表監査に対する監査人の責任」の区分で詳述しています。

当監査法人は、入手した監査証拠が、当監査法人の監査意見の基礎として十分かつ適切であると考えます。

独立性

当監査法人は、国際会計士倫理基準審議会によって公表された職業会計士のための国際倫理規定（国際独立性基準を含みます。）（以下、「IESBA Code」といいます。）に従い、ファンドから独立しています。当監査法人はIESBA Codeのその他の倫理上の責任も果たしています。

その他の情報

経営者はその他の情報に対して責任を負います。その他の情報は、投資運用附属明細表（未監査）に含まれる情報からなり、財務諸表および当監査法人の監査報告書は含まれません。

財務諸表に対する当監査法人の意見は、その他の情報を対象としておらず、よって、当監査法人はその他の情報に対していかなる種類の保証となる結論も表明しません。

財務諸表に対する当監査法人の監査に関連して、当監査法人の責任は、上記のその他の情報を通読し、その他の情報と、財務諸表または監査を通じて得た当監査法人の知るところとの間に著しい不整合が存在するか否か、あるいは重要な虚偽表示の兆候がないかを検討することにあります。当監査法人がその実施した作業に基づき、その他の情報に重要な虚偽表示があると結論付ける場合、当監査法人はその旨を報告する義務を負います。これに関し、当監査法人は報告すべき事項はありません。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者は、IFRS会計基準に準拠した財務諸表の作成および適正な表示、ならびに不正または誤謬を問わず重要な虚偽表示のない財務諸表の作成をするために経営者が必要と判断する内部統制の整備について責任を負います。

財務諸表の作成に関する経営者の責任は、継続企業として存続するファンドの能力を評価し、該当する場合には継続企業に関連する事項を開示し、経営者がファンドの清算または事業停止の意図を有するか、もしくはそれ以外に現実的な選択肢がない場合を除き、継続企業の前提に基づいて財務諸表を作成することにあります。

財務諸表監査に対する監査人の責任

当監査法人の目的は、不正か誤謬かを問わず、全体としての財務諸表に重要な虚偽表示がないかについて合理的な確証を得て、当監査法人の意見を含めた監査報告書を提出することです。合理的な確証は、高い水準の確証ですが、ISAに準拠して実施した監査が、存在するすべての重要な虚偽表示を常に発見することを確約するものではありません。虚偽表示は不正または誤謬から発生する可能性があり、個別または合計すると、財務諸表利用者が財務諸表に基づいて行う経済的意思決定に影響を及ぼすと合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断されます。

ISAに準拠した監査の一環として、当監査法人は監査を通して職業的専門家としての判断を行使し、監査を通じて常に職業的専門家としての懐疑心を保持することに加え、下記を実施します。

- ・不正または誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクを識別、評価し、それらのリスクに対応する監査手続を立案、実施し、当監査法人の意見の基礎を提供するのに十分かつ適切な監査証拠を入手します。不正は共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の陳述、内部統制の無効化を伴う可能性があるため、不正による重要な虚偽表示を発見できないリスクは、誤謬による重要な虚偽表示を発見できないリスクよりも高いです。
- ・状況に適した監査手続を立案するために監査に関連性のある内部統制を理解しますが、ファンドの内部統制の有効性に対する意見を表明することを目的とはしません。
- ・用いられた会計方針の適切性および経営者が行った会計上の見積りと関連する開示の合理性を評価します。
- ・経営者が継続企業の前提に基づき会計処理したこと、および入手した監査証拠に基づき、継続企業として存続するファンドの能力に著しい疑義をもたらす事象や状況に関連する重要な不確実性の有無について結論付けます。重要な不確実性が存在すると結論付ける場合には、監査報告書において財務諸表に含まれる関連する開示を参照するか、または、関連する開示が妥当でない場合には、意見を変更することが要求されます。当監査法人の結論は監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいております。ただし、将来の事象または状況により、ファンドが継続企業として存続できなくなることがあります。
- ・開示を含む財務諸表の全体的な表示、構成および内容、ならびに、財務諸表が基礎となる取引や事象を適正に表示しているか否かを評価します。

当監査法人は、特に監査の範囲とその実施時期の計画、および監査上の重要な発見事項（監査の過程での識別した内部統制の重要な不備を含む）について統治責任者とコミュニケーションを行います。

その他

意見を含む本報告書は、契約における条件に基づきファンドのためにのみ作成され、それ以外の目的では作成されていません。当監査法人は、事前に書面での当監査法人の同意により明確に承諾される場合を除き、本意見を提出することで、当該目的以外のいかなる目的、または本報告書の提示を受け、若しくは本報告書を受領する第三者について、いかなる責任を負うことはありません。

プライスウォーターハウスクーパース

2025年2月18日

(注)

本監査報告書は、英語を原語として作成された監査報告書の和訳です。情報、見解または意見のあらゆる解釈においては、監査報告書英語版が優先されます。



Independent auditor's report

To CIBC Caribbean Bank and Trust Company (Cayman) Limited
not in its individual capacity but solely as Trustee of DIAM Cayman Trust – Aspect Managed Futures
Fund, a series trust of DIAM Cayman Trust

Our opinion

In our opinion, the financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of DIAM Cayman Trust – Aspect Managed Futures Fund (the Class Fund), a series trust of DIAM Cayman Trust as at 30 November 2024, and its financial performance and its cash flows for the year then ended in accordance with IFRS Accounting Standards.

What we have audited

The Class Fund's financial statements comprise:

- the statement of financial position as at 30 November 2024;
- the statement of comprehensive income for the year then ended;
- the statement of changes in net assets attributable to unitholder for the year then ended;
- the statement of cash flows for the year then ended; and
- the notes to the financial statements, comprising material accounting policy information and other explanatory information.

Basis for opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing (ISAs). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor's responsibilities for the audit of the financial statements* section of our report.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Independence

We are independent of the Class Fund in accordance with the International Code of Ethics for Professional Accountants (including International Independence Standards) issued by the International Ethics Standards Board for Accountants (IESBA Code). We have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code.

Other information

Management is responsible for the other information. The other information comprises the Supplementary Schedule of Investments (Unaudited) on pages 34-41, (but does not include the financial statements and our auditor's report thereon).

PricewaterhouseCoopers, 18 Forum Lane, Camana Bay, P.O. Box 258, Grand Cayman, KY1-1104, Cayman Islands
T: +1 (345) 949 7000, F: +1 (345) 949 7352, www.pwc.com/ky



Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information identified above and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit, or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

Responsibilities of management for the financial statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with IFRS Accounting Standards, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, management is responsible for assessing the Class Fund's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Class Fund or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Auditor's responsibilities for the audit of the financial statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Class Fund's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Class Fund's ability to continue as a going concern. If



we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Class Fund to cease to continue as a going concern.

- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Other matter

This report, including the opinion, has been prepared for and only for the Class Fund in accordance with the terms of our engagement letter and for no other purpose. We do not, in giving this opinion, accept or assume responsibility for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

PricewaterhouseCoopers

18 February 2025

(1) 貸借対照表

D I A Mケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド財政状態計算書2024年11月30日現在

(米ドル表示)

	2024年11月30日現在		2023年11月30日現在	
	米ドル	千円	米ドル	千円
資産				
損益を通じて公正価値で測定する金融資産 (注3、4、9)	\$ 43,264,644	6,468,930	\$ 25,230,690	3,772,493
証拠金勘定(注2)	16,730,165	2,501,494	16,327,995	2,441,362
現金および現金同等物(注2、9)	3,089,797	461,986	4,840,052	723,685
未収受入れ出資金	163,838	24,497	66,111	9,885
ブローカーに対する債権	42,869	6,410	-	-
その他の資産	1,772	265	1,561	233
資産合計	<u>\$ 63,293,085</u>	<u>9,463,582</u>	<u>\$ 46,466,409</u>	<u>6,947,657</u>
負債				
損益を通じて公正価値で測定する金融負債 (注3、4、9)	\$3,002,481	448,931	\$2,766,935	413,712
未払代行協会および販売報酬(注6)	91,820	13,729	70,210	10,498
未払副投資顧問報酬(注6)	71,534	10,696	53,372	7,980
未払償還金	68,145	10,189	377,031	56,374
未払投資顧問報酬(注6)	60,891	9,104	46,561	6,962
未払専門家報酬	35,835	5,358	35,106	5,249
未払管理事務代行報酬(注6)	14,874	2,224	15,118	2,260
未払受託報酬(注6)	6,054	905	4,949	740
未払管理報酬(注6)	2,340	350	2,180	326
未払保管報酬(注6)	1,933	289	1,478	221
ブローカーに対する債務	-	-	53,382	7,982
未払費用	51,883	7,758	32,648	4,882
負債(受益者に帰属する純資産を除く)	<u>3,407,790</u>	<u>509,533</u>	<u>3,458,970</u>	<u>517,185</u>
受益者に帰属する純資産(注8)	<u>59,885,295</u>	<u>8,954,049</u>	<u>43,007,439</u>	<u>6,430,472</u>
負債合計	<u>\$63,293,085</u>	<u>9,463,582</u>	<u>\$46,466,409</u>	<u>6,947,657</u>

個人の資格ではなく、もっぱらD I A Mケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンドの受託銀行として、C I B Cカリビアン・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド(前ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド)を代表して発行を承認する。

ロニー・カスバート

日付: 2025年2月18日

サストリー・ドゥーキー

個人の資格ではなく、もっぱらD I A Mケイマン・トラストの管理会社として、クイーンズゲートを代表して発行を承認する。

J・デニス・ハンター

日付: 2025年2月18日

マーシャ・スミス

添付の注記は当財務諸表の一部です。

(2) 損益計算書

D I A M ケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

包括利益計算書

2024年11月30日終了年度

(米ドル表示)

	2024年11月30日終了年度		2023年11月30日終了年度	
	米ドル	千円	米ドル	千円
収益				
受取利息	\$ 2,191,833	327,723	\$ 1,669,438	249,614
損益を通じて公正価値で測定する金融資産および 金融負債の公正価値の純変動額 (注3)	(4,671,995)	(698,557)	(3,000,838)	(448,685)
純損失	(2,480,162)	(370,834)	(1,331,400)	(199,071)
費用				
成功報酬 (注6)	1,004,468	150,188	276,917	41,405
副投資顧問報酬 (注6)	685,952	102,564	617,809	92,375
代行協会および販売報酬 (注6)	457,038	68,336	409,707	61,259
投資顧問報酬 (注6)	287,933	43,052	258,115	38,593
取引仲介手数料	139,305	20,829	97,504	14,579
専門家報酬	109,492	16,371	97,414	14,565
管理事務代行報酬 (注6)	89,245	13,344	89,000	13,307
受託報酬 (注6)	20,555	3,073	20,499	3,065
管理報酬 (注6)	15,450	2,310	15,000	2,243
保管報酬 (注6)	9,141	1,367	8,194	1,225
その他費用	83,301	12,455	64,784	9,687
運営費用合計	2,901,880	433,889	1,954,943	292,303
運営損失	(5,382,042)	(804,723)	(3,286,343)	(491,374)
財務費用				
受益者への分配 (注7)	-	-	(14,096)	(2,108)
受益者に帰属する運用による純資産の純減少	<u>\$ (5,382,042)</u>	<u>(804,723)</u>	<u>\$ (3,300,439)</u>	<u>(493,482)</u>

添付の注記は当財務諸表の一部です。

受益者帰属純資産変動計算書

2024年11月30日終了年度

(米ドル表示)

	2024年11月30日終了年度		2023年11月30日終了年度	
	米ドル	千円	米ドル	千円
受益者帰属純資産				
期首残高	\$ 43, 007, 439	6, 430, 472	\$ 39, 463, 046	5, 900, 515
当期発行（注8）	38, 585, 579	5, 769, 316	14, 804, 246	2, 213, 531
当期買戻（注8）	(16, 325, 681)	(2, 441, 016)	(7, 959, 414)	(1, 190, 092)
受益者に帰属する運用による純資産の当期純減少	(5, 382, 042)	(804, 723)	(3, 300, 439)	(493, 482)
期末残高	\$ 59, 885, 295	8, 954, 049	\$ 43, 007, 439	6, 430, 472

添付の注記は当財務諸表の一部です。

D I A Mケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

キャッシュ・フロー計算書

2024年11月30日終了年度

(米ドル表示)

	2024年11月30日終了年度		2023年11月30日終了年度	
	米ドル	千円	米ドル	千円
営業活動				
受益者に帰属する運用による純資産の純減少	\$ (5,382,042)	(804,723)	\$ (3,300,439)	(493,482)
調整：				
受取利息	(2,191,833)	(327,723)	(1,669,438)	(249,614)
受益者への分配	-	-	14,096	2,108
	(7,573,875)	(1,132,446)	(4,955,781)	(740,988)
損益を通じて公正価値で測定する金融資産の（純増加）／純減少	(18,033,954)	(2,696,437)	3,585,270	536,070
証拠金勘定の純増加	(402,170)	(60,132)	(4,901,257)	(732,836)
ブローカーに対する債権の純増加	(42,869)	(6,410)	-	-
その他の資産の純増加	(211)	(32)	(1,438)	(215)
損益を通じて公正価値で測定する金融負債の純増加	235,546	35,219	455,093	68,046
ブローカーに対する債務の純減少	(53,382)	(7,982)	(2,915,680)	(435,952)
その他未払金の純増加／（純減少）	75,542	11,295	(13,037)	(1,949)
運用による現金の純減少	(25,795,373)	(3,856,924)	(8,746,830)	(1,307,826)
受取利息	2,191,833	327,723	1,669,438	249,614
営業活動によるキャッシュ・フローの純減少	(23,603,540)	(3,529,201)	(7,077,392)	(1,058,212)
財務活動				
受益者からの申込金受入	38,487,852	5,754,704	15,667,053	2,342,538
受益者への買戻代金支払	(16,634,567)	(2,487,200)	(7,871,215)	(1,176,904)
受益者への分配支払	-	-	(14,096)	(2,108)
財務活動によるキャッシュ・フローの純増加	21,853,285	3,267,503	7,781,742	1,163,526
現金および現金同等物の（純減少）／純増加	(1,750,255)	(261,698)	704,350	105,314
現金および現金同等物の期首残高	4,840,052	723,685	4,135,702	618,370
現金および現金同等物の期末残高	\$ 3,089,797	461,986	\$ 4,840,052	723,685

添付の注記は当財務諸表の一部です。

財務諸表に対する注記
2024年11月30日終了年度

1. 一般事項

D I A Mケイマン・トラスト（以下、「トラスト」といいます。）は、2011年6月29日付けの基本信託証書（以下、「信託証書」といいます。）に従い、ケイマン諸島法に基づき設定された免税のユニット・トラストです。D I A Mケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド（以下、「ファンド」といいます。）は、2012年3月16日に運営を開始しました。トラストは2011年6月29日付けで、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に従い登録されました。トラストの営業拠点は、ケイマン諸島、グランド・ケイマン K Y 1－1107、ジョージ・タウン、メイン・ストリート25です。トラストは、2012年2月3日、金融商品取引法に基づき関東財務局長に対して有価証券届出書を、また、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき金融庁長官に登録申請書をファンドに代わり提出しました。

ファンドは、トラストの傘下に設定されたシリーズ・トラストです。ファンドの投資目的は、厳密なリスク管理体制内で、従来の株式債券市場の全般的な変動に左右されずに、中期的な信託財産の成長を図ることです。副投資顧問会社（注記6）は、完全にシステム化され幅広く分散されたグローバルなトレーディングシステムを採用し、主に派生商品の活用を通じ、多様な金融商品やその他資産（株式、株式指数、債務証券（債券を含みます。）、通貨、金利および商品（エネルギー、金属および農産物を含みます。）を含みますが、これに限定しません。）の市場のトレンドを伴う動きを見極め、有効に活用するべく、多様な戦略を展開します。

2. 重要性のある会計方針

以下は財務諸表の作成に採用された重要な会計方針です。特に明記されない限り、これらの会計方針が当期間を通して採用されます。

作成の基準

ファンドの財務諸表は、国際会計基準審議会によって作成された国際財務報告基準（以下、「I F R S会計基準」といいます。）に従って作成しています。財務諸表は、取得原価主義に基づいて作成され、金融資産および金融負債（金融派生商品を含みます。）は損益を通じて公正価値によって再評価されます。

I F R S会計基準に従って財務諸表を作成するためには、特に重要な会計上の見積もりを使用する必要があります。また、ファンドの会計方針を採用する過程において、受託銀行が判断する必要があります。高度な判断や複雑性を含む分野、あるいは仮定や評価が財務諸表にとって重要であるという分野は注記2、9、および10に記載されています。

この書類において純資産という表現は、特に明記されない限り、参加型受益証券保有者に帰属する純資産です。注記8に記載されている各クラスの参加型受益証券に係る一口当たりの純資産は、クラスごとの総資産から総負債を控除した金額を、各クラスの参加型受益証券で残存している受益証券の口数で除して算出されます。

(a) 2023年12月1日現在採用の基準、およびその変更

2023年12月1日に開始する事業年度において、初めて効力が生じる基準や、基準および解釈への変更で、ファンドの財務諸表に重要性のある影響を及ぼすと思われるものは他にありません。

(b) 2023年12月1日に開始する期間において公表されているが、未実施であり、かつ早期適用していない新基準、修正、および解釈

2023年12月1日以後に開始する事業年度において、数多くの新基準、基準の修正、解釈が適用となりますが、当財務諸表には採用されていません。ファンドの財務諸表に重要性のある影響を及ぼすと思われるものはありません。

ファンドの重要な会計方針は、（特に明記しない限り）すべての期間において、以下のとおりです。

損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債

(a) 分類

ファンドは、投資内容を損益を通じて公正価値で測定する債務証券、派生商品に分類します。ファンドは、金融資産の管理についてのファンドの事業モデルおよび金融資産の契約上のキャッシュ・フローの特性に基づいて投資を分類しています。金融資産はポートフォリオで管理され、その成果は公正価値に基づき評価されます。ファンドは主に公正価値情報に注目しており、当該情報を金融資産の成果評価や意思決定のために使用しています。ファンドの負債性証券の契約上のキャッシュ・フローは元本と金利のみですが、これらの証券は契約上のキャッシュ・フローの回収、または契約上のキャッシュ・フローの回収および売却の双方を目的として保有されているものではありません。契約上のキャッシュ・フローの回収はファンドの事業モデルの目的を達成する上で付随的に生じるものです。

正または負の公正価値を有する派生商品契約は、損益を通じて公正価値で測定する金融資産または金融負債としてそれぞれ表示されています。

そのため、ファンドはすべての投資ポートフォリオを、損益を通じて公正価値で測定する金融資産または金融負債に分類しています。ファンドの、受益者に帰属する純資産の分配義務は、償還可能金額で計上されており、当該金額は公正価値に近似します。その他のすべての金融資産および金融負債は償却原価で測定されるものとして分類されます。

(b) 認識、認識の中止、および測定

投資の通常の購入と売却は、取引日、つまりファンドがその投資を購入あるいは売却することを約束した日に認識されます。損益を通じて公正価値で測定する金融資産と金融負債は、最初は公正価値で認識されます。取引経費は、包括利益計算書に計上され費用化されます。

金融資産は、投資から現金の支払を受ける権利の有効期限が満了となり、あるいはファンドが実質上すべてのリスクと所有者利益を譲渡したときに、認識を中止します。

最初の認識に続いて、損益を通じて公正価値評価されたすべての金融資産と金融負債は、公正価値で測定されます。「損益を通じて公正価値で測定する金融資産あるいは金融負債」分類の公正価値の変動から生じる損益は、発生した期間に損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債の公正価値の純変動額として包括利益計算書に表示されます。

(c) 公正価値評価

活発な市場がある有価証券は、その有価証券が取引された時に取引所で値付けされる買い気配値、あるいは、取引所で取引されない投資については、主要な値付け業者によって提示される価格を参考とし、公正価値で評価されます。

ファンドは、先渡契約および先物契約からなる派生取引を行います。これらの派生取引は、財政状態計算書に公正価値で計上され、実現損益および未実現損益は包括利益計算書に計上されます。公正価値は一般的に、市場価格、ブローカーあるいは証券会社の相場価格に基づきます。店頭派生商品の公正価値は、金利、通貨、株式、および商品と、それらの時間的価値、流動性・変動性要素に係る現在の市況データを考慮に入れた価値評価モデルに基づいて決定されます。

担保 ファンドの現金担保は、証拠金勘定として財政状態計算書に計上されますが、現金および現金同等物には含まれません。証拠金勘定は、取引所先物取引および外国為替証拠金取引に関して保有される委託証拠金です。

証拠金 証拠金は、未決済の先物契約に対する担保としてブローカーによって保有される預け金です。

現金および現金同等物 現金および現金同等物は、要求払預金、通知預金、および3ヶ月以内に満期が到来する預金を含みます。2024年11月30日現在のファンドの現金および現金同等物は、ファンドの保管銀行において管理されています。(注記9)

ブローカーへの債権およびブローカーに対する債務 ブローカーへの債権の額は、証券会社との未決済の派生取引から生じる未収金の残高です。ブローカーに対する債務の額は、証券会社との未決済の派生取引から生じる未払金の残高です。

金融商品の相殺 認識された金額を相殺するという法的に強制可能な権利を有し、かつ純額で決済し、または資産の実現と負債の決済を同時に行うことを意図する場合、金融資産・負債を相殺し、財政状態計算書に純額が計上されます。

費用 費用は発生基準で計上されます。

受取利息および損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じる受取利息 受取利息は、実効金利法に基づき、発生基準で計上されます。受取利息は現金および現金同等物、証拠金から生じる利息を含みます。損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じる受取利息は、負債性証券から生じる利息を含みます。

税金 ケイマン諸島の現行の法律において、所得、財産、譲渡益についての税金、またはその他ケイマン諸島の税金がファンドに課されることはありません。よって、財務諸表において、納税引当金を計上していません。ファンドの受取利息について、通常、海外の所得税が源泉徴収されます。

ファンドは、実質的にケイマン諸島以外の国に所在する企業体が発行する有価証券に投資をします。これらの多くの外国では、ファンドのような非居住者に対して譲渡益課税が適用されます。一般的に、これらの譲渡益に対する税金は申告課税方式で金額が決定され、ファンドの取引証券会社によってこれらの税金が源泉方式で控除されることはありません。

2024年11月30日現在において、ファンドは、海外における譲渡益に係る未払税金債務はゼロであると測定しています（2023年11月30日時点においても該当ありません）。

分配 受益者への分配は、包括利益計算書でその他費用として分類されます。（注記7）

外貨取引 アメリカドル（以下、「米ドル」といいます。）以外の外貨建て資産および負債は、評価日の実勢為替レートで換算されます。外貨建て収益および費用は、取引日の為替レートで換算されます。為替差損益は、発生する期間に係る包括利益計算書に含まれます。

損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債に係る為替差損益は、包括利益計算書において、「損益を通じて公正価値で測定する金融資産および金融負債の公正価値の純変動額」に記載されます。

機能通貨および表示通貨 ファンドの財務諸表に含まれる科目は、機能する主要な経済環境の通貨（以下、「機能通貨」といいます。）である米ドルを使って測定されます。大部分の投資は米ドル建てであり、ファンドの発行および償還の一部は米ドル建てで行われます。さらに、ファンドは表示通貨として米ドルが適用されます。

参加型受益証券 ファンドは3種類の受益証券（注記8）を発行しており、保有者の選択により償還できるが、同一の権利を有していません。この参加型受益証券は、金融負債として分類されます。参加型受益証券は、営業日であればいつでも、ファンドの純資産の持分比率に応じた現金と交換に、受益者によってファンドへの買戻しが請求されます。参加型受益証券は、受益者がファンドに受益証券を戻す権利を履行した場合に、財政状態計算書の日付において支払うべき償還金額で計上されます。

3. 損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債

2024年11月30日現在、損益を通じて公正価値で測定する売買目的の金融資産は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
米国財務省証券への投資		
米国財務省短期証券	\$ 37,903,684	63.3 %
米国財務省証券への投資合計	\$ 37,903,684	63.3 %
派生取引		
先渡取引	\$ 2,292,090	3.83 %
先物取引	3,068,870	5.12 %
派生取引合計	\$ 5,360,960	8.95 %
損益を通じて公正価値で測定する金融資産の合計	\$ 43,264,644	72.25 %

2024年11月30日現在、損益を通じて公正価値で測定する売買目的の金融負債は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
派生取引		
先渡取引	\$ (1,564,427)	(2.61) %
先物取引	(1,438,054)	(2.40) %
派生取引合計	\$ (3,002,481)	(5.01) %
損益を通じて公正価値で測定する金融負債の合計	\$ (3,002,481)	(5.01) %

2023年11月30日現在、損益を通じて公正価値で測定する売買目的の金融資産は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
米国財務省証券への投資		
米国財務省短期証券	\$ 22,372,123	52.02 %
米国財務省証券への投資合計	\$ 22,372,123	52.02 %
派生取引		
先渡取引	\$ 708,093	1.65 %
先物取引	2,150,474	5.00 %
派生取引合計	\$ 2,858,567	6.65 %
損益を通じて公正価値で測定する金融資産の合計	\$ 25,230,690	58.67 %

2023年11月30日現在、損益を通じて公正価値で測定する売買目的の金融負債は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
派生取引		
先渡取引	\$ (1,298,440)	(3.02) %
先物取引	(1,468,495)	(3.41) %
派生取引合計	\$ (2,766,935)	(6.43) %
損益を通じて公正価値で測定する金融負債の合計	\$ (2,766,935)	(6.43) %

損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債の
公正価値の純変動額：

	2023年12月1日開 始2024年11月30日 終了年度	2022年12月1日開 始2023年11月30日 終了年度
実現額	\$ (6,910,710)	\$ (3,043,704)
未実現額の変動	2,238,715	42,866
損失合計	\$ (4,671,995)	\$ (3,000,838)

4. 金融派生商品

通常の取引において、ファンドは様々な金融商品を取引し、簿外リスクを伴う様々な投資活動を行います。これらの金融商品は、先物および通貨先渡契約を含みます。先物契約は取引所で取引されますが、通貨先渡契約は事前承認を受けた相手に対する契約の約定です。

先物および通貨先渡契約は、将来の特定の日に、特定の価格あるいは利回りで引渡す、または受け取ることを相手と同意して、証券、商品、通貨、あるいはその他金融商品を先延ばしで引渡しを行うものです。マーケットリスクおよび信用リスクがこれらの契約に伴い発生します。先物の取引では、契約締結に伴って、参加者に当初委託証拠金と変動証拠金の両方を取引所に直接払いこむことが要求されますので、相手先に対する信用供与は限定されます。

ファンドは、先物および通貨先渡契約の証拠金勘定に担保を維持することが要求されます。証拠金として預け入れられている金額は、使用と市場性という観点から制限されています。この金額は、ファンドによって厳密にモニターされています。

ファンドは下記の派生商品を保有しています。

(a) 先物

先物は、将来の日において、組織化された市場において確立された特定の価格で金融商品を購入あるいは売却するという契約上の義務です。先物契約は現金あるいは市場性のある証券を担保とし、先物契約の価値の変動額は取引所において毎日決済されます。先物は純額で決済されます。

2024年11月30日現在、ファンドは取引所に上場する先物で下記の投資を行っています。

	想定元本－純額	公正価値
公正価値純額による先物契約		
通貨	\$ (2, 370, 229)	\$ 9, 426
エネルギー	(500, 451)	(135, 290)
金融	17, 314, 147	313, 162
穀物	(4, 267, 818)	1, 411, 927
インデックス	28, 051, 849	286, 309
ロンドン金属	(2, 070, 353)	(415, 920)
材料	(979, 595)	8, 540
畜産物	7, 555, 465	89, 002
金属	5, 889, 221	63, 660
公正価値純額による先物契約合計額	<u><u>\$ 48, 622, 236</u></u>	<u><u>\$ 1, 630, 816</u></u>

2023年11月30日現在、ファンドは取引所に上場する先物で下記の投資を行っています。

	想定元本－純額	公正価値
公正価値純額による先物契約		
通貨	\$ (684,644)	\$ (12,575)
エネルギー	(1,971,648)	552,831
金融	(113,906,321)	(574,194)
穀物	5,724,956	543,888
インデックス	(2,766,999)	82,332
ロンドン金属	(3,304,140)	94,360
材料	(40,580)	550
畜産物	(1,389,280)	6,102
金属	(1,388,010)	(11,315)
公正価値純額による先物契約合計額	<u><u>\$ (119,726,666)</u></u>	<u><u>\$ 681,979</u></u>

(b) 先渡契約

下記は2024年11月30日現在の未決済の通貨先渡契約の要約です。

	未実現利益
オーストラリアドル建てクラス	\$ 311
円建てクラス	948, 205
ファンド	1, 343, 574
未実現利益合計	\$ 2, 292, 090

	未実現（損失）
円建てクラス	\$ (881)
ファンド	(1, 563, 546)
未実現（損失）合計	\$ (1, 564, 427)

下記は2023年11月30日現在の未決済の通貨先渡契約の要約です。

	未実現利益
オーストラリアドル建てクラス	\$ 8, 142
円建てクラス	255, 644
ファンド	444, 307
未実現額合計	\$ 708, 093

	未実現（損失）
円建てクラス	\$ (2, 723)
ファンド	(1, 295, 717)
未実現（損失）合計	\$ (1, 298, 440)

5. 金融資産と金融負債の相殺

2024年11月30日および2023年11月30日現在、ファンドが保有する金融商品の中で、財政状態計算書上で相殺表示されているものはありません（注3の総額をご参照下さい）。下記の表は、債務不履行時において、法的強制力があるマスター・ネットティング契約または類似の契約に基づき商品が相殺された場合の財務上の影響についての情報です。

下記は2024年11月30日現在における相手先別の総額および純額の金融資産および金融負債の要約です。

金融資産およびデリバティブ資産の相殺

内容	相手先	財政状態計算書 上の資産総額	財政状態計算書上の 相殺前に関する金額		
			金融商品 (1)	担保 (2)	純額 (3)
先渡	バンク・オブ・ ニューヨーク・メロン	\$ 948,515	\$ (881)	\$ -	\$ 947,634
先渡	シティバンク	815,277	(777,521)	-	37,756
先渡	ドイツ銀行	528,298	(528,298)	-	-
先物	J Pモルガン	3,068,870	(1,438,054)	-	1,630,816
	バンク・オブ・ ニューヨーク・メロン				
証拠金	ニューヨーク・メロン	3,283,101	-	-	3,283,101
証拠金	シティバンク	4,848,904	-	-	4,848,904
証拠金	ドイツ銀行	2,701,228	(257,727)	-	2,443,501
証拠金	J Pモルガン	5,896,932	-	-	5,896,932
ブローカーに 対する債権	J Pモルガン	42,869	-	-	42,869
合計		<u>\$ 22,133,994</u>	<u>\$ (3,002,481)</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 19,131,513</u>

金融負債およびデリバティブ負債の相殺

内容	相手先	財政状態計算書 上の負債総額	財政状態計算書上の 相殺前に関する金額		
			金融商品 (1)	担保 (2)	純額 (3)
先渡	ドイツ銀行	\$ 786,025	\$ (528,298)	\$ (257,727)	\$ -
	バンク・オブ・ ニューヨーク・メロン				
先渡	ニューヨーク・メロン	881	(881)	-	-
先渡	シティバンク	777,521	(777,521)	-	-
先物	J Pモルガン	1,438,054	(1,438,054)	-	-
合計		<u>\$ 3,002,481</u>	<u>\$ (2,744,754)</u>	<u>\$ (257,727)</u>	<u>\$ -</u>

- (1) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する金融商品の総額です。
- (2) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する現金担保および証拠金の総額です。
- (3) 契約上の相殺する権利に基づき債務不履行時の相手先別の純額を表します。

下記は2023年11月30日現在における相手先別の総額および純額の金融資産および金融負債の要約です。

金融資産およびデリバティブ資産の相殺

内容	相手先	財政状態計算書 上の資産総額	財政状態計算書上の 相殺前に関する金額		
			金融商品 ⁽¹⁾	担保 ⁽²⁾	純額 ⁽³⁾
先渡	バンク・オブ・				
先渡	ニューヨーク・メロン	\$ 263,786	\$ (2,723)	\$ -	\$ 261,063
先渡	シティバンク	201,291	(201,291)	-	-
先渡	ドイツ銀行	243,016	(243,016)	-	-
先物	J P モルガン	2,150,474	(1,468,495)	-	681,979
	バンク・オブ・				
証拠金	ニューヨーク・メロン	4,415,414	-	-	4,415,414
証拠金	シティバンク	2,271,657	(226,993)	-	2,044,664
証拠金	ドイツ銀行	3,020,767	(624,417)	-	2,396,350
証拠金	J P モルガン	6,620,157	(53,382)	-	6,566,775
合計		<u>\$ 19,186,562</u>	<u>\$ (2,820,317)</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 16,366,245</u>

金融負債およびデリバティブ負債の相殺

内容	相手先	財政状態計算書 上の負債総額	財政状態計算書上の 相殺前に関する金額		
			金融商品 ⁽¹⁾	担保 ⁽²⁾	純額 ⁽³⁾
先渡	ドイツ銀行	\$ 867,433	\$ (243,016)	\$ (624,417)	\$ -
	バンク・オブ・				
先渡	ニューヨーク・メロン	2,723	(2,723)	-	-
先渡	シティバンク	428,284	(201,291)	(226,993)	-
先物	J P モルガン	1,468,495	(1,468,495)	-	-
ブローカーに 対する債務	J P モルガン	53,382	(53,382)	-	-
合計		<u>\$ 2,820,317</u>	<u>\$ (1,968,907)</u>	<u>\$ (851,410)</u>	<u>\$ -</u>

- (1) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する金融商品の総額です。
- (2) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する現金担保および証拠金の総額です。
- (3) 契約上の相殺する権利に基づき債務不履行時の相手先別の純額を表します。

6. 関連当事者との取引

一方が他方を支配する、あるいは財務または事業に係る判断をするときに他方に重要な影響を及ぼす可能性がある場合、関連当事者であるとみなされます。

受託銀行および管理会社

2011年6月29日に、C I B Cカリビアン・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド（前ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド）はトラストの受託銀行になりました。基本信託証書に従い、受託銀行と管理会社は、トラストの運営と管理について権限と全体的な責任を負い、トラストにおける受益権の分配と償還に対する責任を含みます。受託銀行と管理会社は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（USA）にファンドの日々の運営を行うように任命しました。受託銀行は、ファンドの資産から純資産価額に対して年率0.01%の報酬を受領する権利を有します。ただし、報酬は四半期当たり3,750米ドルを最低額とします。受託銀行の報酬は毎日発生し、直前の評価日（毎日）時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

クイーンズゲート（以下、「管理会社」といいます。）は、上記のように2011年6月29日付基本信託証書を受託銀行と締結し、2012年1月27日付補足信託証書を受託銀行と締結しました。管理会社はファンド資産の管理、およびファンドの受益証券の発行ならびに買戻しを指示します。管理会社は、ファンドの資産から純資産価額に対して年率0.01%の報酬を受領する権利を有します。ただし、報酬は四半期当たり3,750米ドルを最低額とします。管理会社の報酬は毎日発生し、直前の評価日（毎日）時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

代行協会員および販売会社

2012年1月27日に、クイーンズゲートと三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（以下、「代行協会員」といいます。）の間で代行協会員契約が締結されました。代行協会員契約とは、管理会社によって任命された代行協会員が、ファンドの受益証券に関する目論見書を日本証券業協会（以下、「JSDA」といいます。）に提出、受益証券一口当たりの純資産価格を公表、および決算報告書その他の書類をJSDAへ提出するなどの業務を行うことに同意する契約です。代行協会員は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.05%の報酬を受領する権利を有します。

2012年1月27日に受益証券販売・買戻契約が管理会社と代行協会員との間で締結され、代行協会員は規定に従い日本において受益証券の販売会社の役割を担います。販売会社は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.95%の報酬を受領する権利を有します。代行協会員と販売会社の報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

管理事務代行会社

2012年1月27日に受託銀行と管理会社は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（USA）とファンドの管理事務代行契約を締結し、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンが、オルタナティブ投資サービス部門（以下、「BNYMAIS」といいます。）を通じてファンドの管理事務業務を行います。管理事務代行会社に対する報酬は、契約書に含まれている報酬規程に基づき計算されます。報酬は毎日発生し、四半期ごとに後払いで支払われます。ファンドの純資産が250百万未満の場合はファンドの純資産の0.08%の報酬、250百万以上500百万以下の場合は0.06%の報酬、500百万超の場合は0.04%の報酬となります。ただし、最低年間管理事務代行報酬89,000ドルがあります。

投資顧問会社

2012年1月27日付の投資顧問契約に従い、アセットマネジメントOne インターナショナル・リミテッド（以下、「投資顧問会社」といいます。）は、投資顧問として任命されました。この契約によると、投資顧問会社は、各勘定にある資産の投資および再投資を管理し、すべての権限を持って裁量により指図をすることが認められています。これらの機能は、管理会社から投資顧問会社に委託されました。

投資顧問会社は、ファンドの純資産価額に対して年率0.63%の報酬を受領する権利を有します。報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

副投資顧問会社

2012年1月27日付の副投資顧問契約に基づいて、投資顧問会社は、ファンド資産の投資および再投資の運営を行うことをアспект・キャピタル・リミテッド（以下、「副投資顧問会社」といいます。）に任命しました。

副投資顧問会社は、ファンドの資産から、クラスヘッジ取引（注記8）の未実現損益を除いた米ドル建てポートフォリオ（以下、「共通ポートフォリオ」といいます。）の純資産価額に対して年率1.5%の報酬を受領する権利を有します。報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

副投資顧問会社は、ファンドの資産から、毎月（以下、「報酬計算期間」といいます。）月末において、共通ポートフォリオの正味新利益の20%に相当する月次成功報酬を受領する権利を有します。正味新利益とは、（i）共通ポートフォリオの正味実現純損益に、（ii）共通ポートフォリオの正味未実現純損益の変動額を加え、（iii）共通ポートフォリオの純資産額の年率3.25%を上限とするファンドの費用（受託報酬、管理報酬、管理事務代行報酬、保管報酬、販売報酬、投資顧問報酬、副投資顧問報酬を含みます。）と、（iv）取引仲介手数料および取引費用の全額を控除し、（v）直前の報酬計算期間末日時点の正味新利益が負の数値であった場合（以下、「正味累積損失」といいます。）に、当該正味累積損失額を差し引いた金額とします。

保管銀行

2012年1月27日付の保管契約に従い、受託銀行によって、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（以下、「保管銀行」といいます。）が保管銀行に任命されました。保管銀行は、ファンドの純資産から、純資産価額に対して年率0.02%の報酬、または受託銀行と保管銀行が随時合意するその他の報酬を受領する権利を有します。また、保管銀行は、標準的な基準に従い取引手数料を受領する権利も有します。報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

7. 分配

投資顧問会社は、受託銀行を代理する管理事務代行会社に、各クラスの受益証券保有者に対して分配を行うことを指示します。分配は、各クラスの受益証券に帰属するファンドの収益、実現および未実現キャピタルゲイン、ならびに／または分配可能な資金から支払われます。さらに、投資顧問会社がファンドについて合理的な水準の分配を維持することが必要であると考える場合、投資顧問会社は、受託銀行のかわりに管理事務代行会社に対し、ファンドの元本から分配金を支払うように指示をします。当期間において、下記の分配が行われました。

	2024年11月30日 終了年度	2023年11月30日 終了年度
豪ドル建てクラスから支払われた分配金	\$ -	\$ (14, 096)
	\$ -	\$ (14, 096)

8. 発行済受益証券

米ドル建米ドルクラス受益証券、豪ドル建豪ドルクラス受益証券、および円建円クラス受益証券という３クラスの受益証券の申込みが可能です。

当初申込期間

適格投資者による受益証券の申込みは当初申込期間において下記の発行価格で行われました。

- － 米ドル建米ドルクラス受益証券 － 一口当たり10.00米ドル
- － 豪ドル建豪ドルクラス受益証券 － 一口当たり10.00豪ドル
- － 円建円クラス受益証券 － 一口当たり10,000円

当初申込期間に申し込まれた受益証券は2012年3月16日に発行されました。

継続申込期間

各クラスの受益証券は、取引日（各営業日）の当該申込価格で申込みが可能です。受益証券の一口当たりの申込価格は、当該取引日にあたる評価日の評価時点におけるそのクラスの受益証券の一口当たり純資産価格となります。

最低申込金額

米ドル建米ドルクラス受益証券の投資家一人当たりの最低申込金額は、100米ドル以上0.01米ドル単位または10口以上0.001口単位です。豪ドル建豪ドルクラス受益証券の投資家一人当たりの最低申込金額は、100豪ドル以上0.01豪ドル単位または10口以上0.001口単位です。円建円クラス受益証券の投資家一人当たりの最低申込金額は、10,000円以上1円単位または1口以上0.001口単位です。

償還

管理事務代行会社が取引日の少なくとも1営業日前までに償還請求書を受け取った場合、受益者の選択で、ファンドの受益証券を買戻価格で各取引日に償還することができます。一口当たりの買戻価格は、当該取引日にあたる評価日の評価時点におけるそのクラスの受益証券の一口当たり純資産価格となります。

2024年11月30日に終了した期間における取引は下記のとおりです。

	米ドルクラス (米ドル建)	豪ドルクラス (豪ドル建)	円クラス (円建)	合計
期首受益証券口数	1,143,340	101,132	386,722	1,631,194
当期発行受益証券口数	1,278,221	53,484	300,594	1,632,299
当期償還受益証券口数	(159,266)	(63,862)	(192,712)	(415,840)
期末受益証券口数	2,262,295	90,754	494,604	2,847,653
一口当たり純資産価格	\$ 12.04	AU\$ 9.46	¥ 9,706.83	

2023年11月30日に終了した期間における取引は下記のとおりです。

	米ドルクラス (米ドル建)	豪ドルクラス (豪ドル建)	円クラス (円建)	合計
期首受益証券口数	799,328	90,754	357,574	1,247,656
当期発行受益証券口数	639,612	158,304	69,680	867,596
当期償還受益証券口数	(295,600)	(147,926)	(40,532)	(484,058)
期末受益証券口数	1,143,340	101,132	386,722	1,631,194
一口当たり純資産価格	\$ 12.63	AU\$ 10.03	¥ 10,690.68	

ファンドの元本は主にこれらの受益証券数で表示されます。注記1で記載されている目的、注記9で記載されているリスク管理方針に従い、償還に対応する十分な流動性を維持し、必要であれば、短期の借入や投資の償還により流動性を上げながら、ファンドは受益者から受け取った申込金を適切な投資商品で運用するよう努力します。

2024年11月30日現在および2023年11月30日現在、ファンドの全受益証券は単独の受益者に保有されています。

9. 財務リスク管理

財務リスク要因

ファンドの活動により、市場リスク（価格リスク、通貨リスク、および金利リスクを含みます。）、信用リスク、流動性リスクなどさまざまな財務リスクが発生します。

ファンドは、保管リスクなど運営リスクを有しています。保管リスクは、保管されている有価証券の損失リスクであり、保管銀行の支払不能や過失によっておきます。法的枠組みが適切に実施され、保管銀行に委託されている有価証券の価値の損失リスクを除去しますが、怠慢などの事象により、ファンドによる有価証券の譲渡が一時的に損なわれることがあるかもしれません。

ファンドの全体的なリスク管理プログラムは、ファンドが関連するリスクレベルにより生じる利益を最大にすること、およびファンドの財務成績における潜在的な負の影響を最小限に抑えることを求めています。ファンドは、あるリスクの発生を軽減するために通貨先渡契約を使います。

すべての有価証券投資には元本損失のリスクがあります。長期債務証券に係る元本の損失は最大でもそのポジションの公正価値までに限定されます。先物売りポジションにおける元本の最大損失は無制限です。先物買いポジションおよび通貨先渡契約における元本の損失は、最大でもそのポジションの想定元本までに限定されます。

マーケットリスク

a) 価格リスク

ファンドは、債務証券および派生商品の価格リスクを有しています。それは、将来の価格が不安定なことによりファンドが保有する投資から生じます。非貨幣性金融商品は米ドル以外の通貨建てであり、当初外貨で表示され、米ドルに換算された価格は、為替レートの変更ににより変動します。下記（b）「為替リスク」では、価格リスクのうちこの要素がどのように管理され、測定されるかについて説明しています。

派生商品には、その価値がひとつあるいは複数の原証券、金融ベンチマーク、あるいは金融指数にリンクした商品および契約が含まれます。派生商品の価値は、原資産の価格変動に大きく左右されます。多くの派生商品は、その取引が締結されたときに支払い、あるいは預かった金額に対し、市場のエクスポージャーが極めて大きくなります。不利な市場変動が比較的小規模であっても、投資の全額を失うばかりでなく、本来の投資金額を超える損失をファンドが被ることがあります。ファンドが取得しようとする派生商品を、満足できる条件で特定の時点において取得できるという保証はなく、取得自体ができるという保証ありません。

ファンドの方針は、ファンドが設定している投資制限の範囲内で、有価証券とその他の金融商品の分散および選択をととして価格リスクを管理します。

11月30日現在、価格リスクのある債務および関連派生商品の公正価値は、注記3および4に記載されています。注記4には、ファンドの派生取引における想定エクスポージャーと業界に対するエクスポージャーが含まれています。

投資顧問会社は、ファンドの運用戦略をベンチマークやその他の指標をたどるように管理していません。2024年11月30日現在、ファンドの市場リスクは3つの主要な要素の影響を受けます。実際の市場価格の変化、金利および為替の変動です。2024年11月30日において、その他の変数が一定の状態で保たれているとして、ポートフォリオ（先物取引を除きます。）が10%上昇した場合、受益者に帰属する純資産は約3,863,135米ドル（2023年：2,178,178米ドル）上昇したことになります。逆に、2024年11月30日において、ポートフォリオ（先物取引を除きます。）が10%下落した場合、受益者に帰属する純資産は約(3,863,135)米ドル（2023年：(2,178,178)米ドル）下落したことになります。

上記に記載された感応度分析は、11月30日現在のポートフォリオ（先物取引を除きます。）の構成に基づいています。ファンドの運用ポートフォリオの構成は、徐々に変更する可能性があります。したがって、11月30日現在で準備された感応度分析は、将来におけるファンドの純資産への影響を示すものとは限りません。

2024年11月30日において、先物取引の想定価値（金利リスクの影響を受ける想定元本が17,314,147米ドルの金融先物を除きます。）が、その他の変数が一定の状態で保たれているとして、10%上昇あるいは下落した場合に、受益者に帰属する純資産の各々の上昇、下落は下記のとおりになります。

	正味想定元本	想定元本10%変動による純資産 価格の上昇／下落（＋／－）値
先物契約		
通貨	\$ (2,370,229)	237,023
エネルギー	(500,451)	50,045
穀物	(4,267,818)	426,782
インデックス	28,051,849	2,805,185
ロンドン金属	(2,070,353)	207,035
材料	(979,595)	97,960
畜産物	7,555,465	755,547
金属	5,889,221	588,922
先物契約合計額（正味想定元本）	\$ 31,308,089	

2023年11月30日において、先物取引の想定価値（金利リスクの影響を受ける想定元本が(113,906,321)米ドルの金融先物を除きます。）が、その他の変数が一定の状態で保たれているとして、10%上昇あるいは下落した場合に、受益者に帰属する純資産の各々の上昇、下落は下記のとおりになります。

	正味想定元本	想定元本10%変動による純資産 価格の上昇／下落（＋／－）値
先物契約		
通貨	\$ (684,644)	68,464
エネルギー	(1,971,648)	197,165
穀物	5,724,956	572,496
インデックス	(2,766,999)	276,700
ロンドン金属	(3,304,140)	330,414
材料	(40,580)	4,058
畜産物	(1,389,280)	138,928
金属	(1,388,010)	138,801
先物契約合計額（正味想定元本）	\$ (5,820,345)	

上記の感応度分析は、11月30日現在のポートフォリオにおける先物契約に基づいています。ファンドの先物契約の構成は、徐々に変更する可能性があります。したがって、11月30日現在で準備された感応度分析は、将来におけるファンドの純資産への影響を示すものとは限りません。

副投資顧問会社は、システム化された定量的運用プログラムを導入し、ファンドの運用目標を実現することを目指しています。プログラムは、完全にシステム化され、幅広く分散されたグローバルトレーディングシステムを採用し、そのシステムによって、主に上場先物取引および為替先渡取引を通じ、通貨、金利、株式、株価指数、債務証券（債券を含みます。）、および商品（エネルギー、金属、農産物を含みます。）を含む（しかし、これに限定しません。）幅広い金融商品やその他資産の市場のトレンドを伴う動きを見極め、有効に活用するべく、多様な戦略を展開します。

それぞれの市場に対して比較的小さなエクスポージャーを維持し、様々な取引のポジションを保ちながら、副投資顧問会社は長期的な分散を目指しています。ファンドの方針は、分散により価格リスクの管理をすることです。一般的に、プログラムは多数の取引市場にポジションを維持します。その他の要因のなかでも、シグナルの強度、変動性および流動性によって、市場への集中が変化します。収益の機会がみられるとき、利回りの可能性が最大限になるように設計された市場リスクの配分を十分に分散するように構築することに重点が置かれます。市場に対するエクスポージャーは毎日モニターされ、各市場におけるプログラムのエクスポージャーのレベルは常に定量化が可能であり、市場の変動性と流動性に従って変化します。

プログラムは完全自動化システムを採用し、市場のデータ（現在および過去の価格データを含みます。）を収集し、処理分析を行い、市場動向を見定め有効に使います。いろいろな期間単位でトレンドを見ながら、様々な頻度でプログラムは取引を行います。総合シグナルにしたがって、ポジションを取り、リスクを統制するように調整します。

b) 為替リスク

ファンドは国際的に運用し、機能通貨である米ドル以外の通貨建ての貨幣性および非貨幣性資産を保有しています。先物取引、他の通貨で認識されている貨幣性資産および貨幣性負債の価値が為替レートの変動により I F R S 第 7 号に規定されている為替リスクが発生します。I F R S 第 7 号では、非貨幣性資産および負債に関する為替のエクスポージャーは、市場価格リスクの一要素であり、為替リスクではないとみなしています。ファンドは、すべての外貨建ての資産および負債のエクスポージャーをモニターしています。

下記の表は、2024年11月30日現在において米ドル以外の通貨建てであるファンドの貨幣性資産および負債の要約です。

外貨建て資産および負債の集中度

(米ドル換算額)	スイス フラン	ユーロ	香港 ドル	韓国 ウォン	マレーシア リンギット	シンガポー ルドル	タイバーツ	トルコリラ
資産	129, 625	46, 799	15, 751	754, 353	110, 239	22, 645	239, 984	168, 335
(米ドル換算額)	豪ドル	カナダ ドル	ポンド	円	スウェーデ ンクローナ	南アフリカ ランド		
負債	(23, 249)	(45, 061)	(134, 918)	(1, 158)	(15, 863)	(5, 690)		

下記の表は、2023年11月30日現在において米ドル以外の通貨建てであるファンドの貨幣性資産および負債の要約です。

外貨建て資産および負債の集中度

(米ドル換算額)	スイス フラン	ユーロ	香港 ドル	韓国 ウォン	マレーシア リンギット	スウェーデ ンクローナ	シンガポー ルドル	タイバーツ	トルコリラ	南アフリカ ランド
資産	13, 822	33, 486	45, 554	325, 295	10, 200	200, 835	144	20, 068	107, 116	5, 960
(米ドル換算額)	豪ドル	カナダ ドル	ポンド	円						
負債	(33, 689)	(56, 018)	(85, 856)	(45, 822)						

下記の表は、2024年11月30日現在の為替相場の変動に対するファンドの貨幣性資産および負債の純額の感応度の要約です。その他の変数が一定の状態を保たれているとして、為替レートが米ドルに対して下記の表の変動率で上昇／下落したという仮定に基づき分析されています。

(米ドル換算額)	スイス フラン	ユーロ	香港 ドル	韓国 ウォン	マレーシア リンギット	シンガポー ルドル	タイバーツ	トルコリラ	
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	
純資産額変動額	12, 963	4, 680	1, 575	75, 435	11, 024	2, 265	23, 998	16, 834	
(米ドル換算額)	豪ドル	カナダ ドル	ポンド	円	スウェーデ ンクローナ	南アフリカ ランド			
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%	10%			
純資産額変動額	(2, 325)	(4, 506)	(13, 492)	(116)	(1, 586)	(569)			

下記の表は、2023年11月30日現在の為替相場の変動に対するファンドの貨幣性資産および負債の純額の感応度の要約です。その他の変数が一定の状態を保たれているとして、為替レートが米ドルに対して下記の表の変動率で上昇／下落したという仮定に基づき分析されています。

(米ドル換算額)	スイス フラン	ユーロ	香港 ドル	韓国 ウォン	マレーシア リンギット	スウェーデ ンクローナ	シンガポー ルドル	タイバーツ	トルコリラ	南アフリカ ランド
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
純資産額変動額	1, 382	3, 349	4, 555	32, 529	1, 020	20, 084	14	2, 007	10, 712	596
(米ドル換算額)	豪ドル	カナダ ドル	ポンド	円						
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%						
純資産額変動額	(3, 369)	(5, 602)	(8, 586)	(4, 581)						

米ドル以外の通貨建ての債券および短期マネーマーケット商品へのファンド資産の運用により、ファンドは、為替レートの変動の影響を受けます。運用が米ドル以外の債券および短期マネーマーケット商品で行われている場合、ファンドは為替取引を行います。このような取引は、為替リスクを取り除きませんが軽減し、米ドルに対する通貨の下落からファンド資産のすべて、あるいは一部を守るように組み立てられています。

豪ドルおよび円クラス（注記8）に関して、ファンドは各クラスの受益者のために為替取引を行っています。

為替取引が生じる市場は激しく変動し、非常に特殊であり、極めて専門的です。流動性と価格の変動を含めた著しい変動が、短時間に、時には分単位で、市場に発生します。

2024年11月30日現在において、先渡取引以外の損益を通して公正価値で測定するファンドの金融資産および負債は、先物取引の690,923米ドル（2023年：32,909米ドル）を除いて、米ドルに換算替えられています。

2024年11月30日現在に、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、下記通貨と米ドルの間の為替レートが10%上昇／下落した場合、受益者に帰属する純資産の増加あるいは減少は、下記のようになります。

通貨	2024年11月30日現在 先渡取引の 未実現利益（損失）※	為替レート変動10% による純資産価格の 上昇／下落（＋／－）値
豪ドルー米ドル	\$ (27,176)	\$ 182,768
ブラジルレアルー米ドル	138,150	231,447
カナダドルー米ドル	175,330	1,947,467
スイスフランーユーロ	(58,382)	5,307
スイスフランー米ドル	31,922	1,141,808
チリペソー米ドル	72,446	327,755
中国元ー米ドル	55,226	334,477
コロンビアペソー米ドル	5,425	124,458
チェココルナーユーロ	(130)	11
ユーローポンド	33,486	3,044
ユーローハンガリーフォリント	(20,845)	1,895
ユーロー円	(131,433)	11,948
ユーローノルウェークローネ	45,800	4,163
ユーローポーランドズロチ	110,338	10,030
ユーロースウェーデンクローナ	(107,155)	9,741
ユーロー米ドル	51,598	402,298
ポンドー米ドル	(95,984)	191,098
インドネシアルピアー米ドル	(6,728)	39,327
イスラエルシェケルー米ドル	(180,958)	583,096
インドルピーー米ドル	(885)	64,911
円ー米ドル	(145,916)	649,592
韓国ウォンー米ドル	20,173	357,983
メキシコペソー米ドル	(29,656)	277,965
ニュージーランドドルー米ドル	(8,976)	361,660
ペルーソルー米ドル	(14,158)	31,415
フィリピンペソー米ドル	(1,946)	45,195
シンガポールドルー米ドル	(12,695)	73,731
タイバーツー米ドル	(6,257)	30,626
台湾ドルー米ドル	49,772	505,023
米ドルー南アフリカランド	(160,358)	528,964
	\$ (219,972)	

※クラスヘッジ取引に用いられる通貨先渡取引は合計に含まれていません。

通貨	2024年11月30日現在 外貨建て先物取引の 未実現利益（損失）※※	為替レート変動10% による純資産価格の 上昇／下落（＋／－）値
豪ドル	\$ 11,668	\$ 1,167
カナダドル	253,916	25,392
スイスフラン	(9,418)	942
ユーロ	219,600	21,960
ポンド	112,511	11,251
香港ドル	(13,911)	1,391
円	(36,690)	3,669
韓国ウォン	164,858	16,486
マレーシアリングgit	5,129	513
スウェーデンクローナ	1,101	110
シンガポールドル	(2,092)	209
タイバーツ	(2,885)	289
トルコリラ	(15,466)	1,547
南アフリカランド	2,602	260
	\$ 690,923	

※※米ドル分は合計に含まれていません。

2023年11月30日現在に、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、下記通貨と米ドルの間の為替レートが10%上昇／下落した場合、受益者に帰属する純資産の増加あるいは減少は、下記のようになります。

通貨	2023年11月30日現在 先渡取引の 未実現利益（損失）※	為替レート変動10% による純資産価格の 上昇／下落（＋／－）値
豪ドル－米ドル	\$ (37,550)	\$ 62,821
ブラジルレアル－米ドル	(2,884)	344,712
カナダドル－米ドル	(67,901)	506,790
スイスフラン－ユーロ	(14,387)	1,308
スイスフラン－米ドル	(130,599)	423,059
チリペソ－米ドル	(38,920)	123,892
中国元－米ドル	(46,595)	139,660
コロンビアペソ－米ドル	(6,194)	179,381
チェココルナ－ユーロ	(10,749)	977
ユーロ－ポンド	35,012	3,183
ユーロ－ハンガリーフォリント	3,994	363
ユーロ－円	10,264	933
ユーロ－ノルウェークローネ	(80,447)	7,314
ユーロ－ポーランドズロチ	36,351	3,304
ユーロ－スウェーデンクローナ	(174,937)	15,904
ユーロ－米ドル	(50,524)	70,851
ポンド－米ドル	7,964	145,191
インドネシアルピア－米ドル	(9,568)	30,957
イスラエルシェケル－米ドル	(100,950)	170,095
インドルピー－米ドル	(1,600)	144,840
円－米ドル	(105,753)	710,575
韓国ウォン－米ドル	(15,426)	191,542
メキシコペソ－米ドル	43,102	539,311

ニュージーランドドル＝米ドル	(19,011)	46,205
ペルーソール＝米ドル	(1,596)	15,160
フィリピンペソ＝米ドル	(1,609)	20,161
シンガポールドル＝米ドル	(16,004)	296,600
タイバーツ＝米ドル	(1,205)	95,120
台湾ドル＝米ドル	(48,165)	309,818
米ドル＝南アフリカランド	(5,523)	29,448
	\$ (851,410)	

※クラスヘッジ取引に用いられる通貨先渡取引は合計に含まれていません。

通貨	2023年11月30日現在 外貨建て先物取引の 未実現利益（損失）※※	為替レート変動10% による純資産価格の 上昇／下落（＋／－）値
豪ドル	\$ (6,194)	\$ 619
カナダドル	(64,946)	6,495
スイスフラン	(14,476)	1,448
ユーロ	18,262	1,826
ポンド	188,614	18,861
香港ドル	152,672	15,267
円	3,218	322
韓国ウォン	(17,965)	1,796
マレーシアリンギット	113	11
スウェーデンクローナ	(196,299)	19,630
シンガポールドル	796	80
タイバーツ	(9,071)	907
トルコリラ	(13,708)	1,371
南アフリカランド	(8,107)	811
	\$ 32,909	

※※米ドル分は合計に含まれていません。

ファンドの方針にしたがい、副投資顧問会社は、毎日、ファンドの為替正味ポジションをモニターしています。

c) 金利リスク

金利変動に対するファンドのエクスポージャーは、固定金利債務証券へのファンドの運用に関連します。国債は、下記満期のゼロクーポン債です。

2024年11月30日現在	<u>満期</u>
米国財務省短期証券 (想定元本38,162,000米ドル)	2024-2025
2023年11月30日時点	<u>満期</u>
米国財務省短期証券 (想定元本22,880,000米ドル)	2023-2024

さらに、ファンドは、2024年11月30日現在、正味想定元本が17,314,147米ドル（2023年11月30日：（113,906,321）米ドル）で満期が1ヶ月から3年までの金融先物契約を保有しています。

確定利付資産の価値は、金利の変動に伴い変動します。通常、金利が上昇する場合、確定利付資産の価値は下落する傾向にあります。反対に、金利が下落する場合、確定利付資産の価値は上昇する傾向にあります。確定利付資産の価値の変動の度合いは、確定利付資産の満期と発行条件を含め、数多くの要因に左右されます。

2024年および2023年11月30日現在において、その他の変数が一定の状態では保たれているとして、金利が100ベースポイント低下した場合、受益者に帰属する純資産への影響は、ファンドにとって重大なものではありませんでした。

ファンドの方針にしたがい、副投資顧問会社は、毎日、ファンドの総合的な金利感応度をモニターしています。

信用リスク

ファンドは信用リスクを有しています。それは、債務返済が不履行となったことにより、金融商品に係る一方の当事者が、他方に対する財務上の損失をもたらすというリスクです。

ファンドが行っている主な集中は、ファンドの債務証券への投資から発生します。ファンドは、派生商品取引、証拠金勘定、現金および現金同等物、ブローカーからの未収金、ならびにその他未収金残高に係るカウンターパーティリスクも有しています。現金残高を確保し、有価証券取引を大手の金融機関と行うことによって、信用リスクを軽減するようにしています。

2024年11月30日現在の各クラスの債券に係る信用格付け別ポートフォリオ

	信用格付け	ドル金額	純資産価格の%
米国財務省短期証券	A A +	37,903,684	63.30

2023年11月30日現在の各クラスの債券に係る信用格付け別ポートフォリオ

	信用格付け	ドル金額	純資産価格の%
米国財務省短期証券	A A +	22,372,123	52.02

ファンドは、信用リスクおよび予想信用損失を、倒産確率、デフォルト時エクスポージャーおよび債務不履行時損失を用いて測定します。また経営者は予想信用損失を算定するために過去分析と将来情報の両方を考慮します。ファンドに対して潜在的に信用リスクをもたらす現金同等物は、主にコール資金と当初から3ヶ月以内に満期が到来する投資からなります。現金同等物は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（S & P 格付けがAです。）に預け入れていますので、重要な信用リスクがあるとは考えられません。

2024年11月30日現在、ファンドのすべての金融商品がバンク・オブ・ニューヨーク・メロン、ドイツ銀行、シティバンクおよびJ Pモルガンに保管されています（2023年11月：バンク・オブ・ニューヨーク・メロン、ドイツ銀行、シティバンク及びJ Pモルガン）。これらのブローカーは主要な証券取引所のメンバーであり、2024年11月30日現在、S & Pの格付けは、それぞれA、A、B B B +、A（2023年11月30日：A、A、B B B +、A-）です。ファンドはブローカーをモニターし、いずれも適切な保管銀行であると信じていますが、支払不能にならないという保証はありません。連邦破産法と1970年証券投資家保護法は、ブローカーの倒産、支払不能、解散などが起こった場合に、顧客の財産を保護しようとしませんが、ファンド資産の保管を行っているブローカーの倒産によって、（i）一定期間において資産が利用できない、（ii）完全回収はできないが最終的に資産を受領する、あるいは（iii）その両者が起こるために、ファンドは損失を計上しないということは確かではありません。4つの保管銀行（2023年11月30日：4つ）に実質的にすべてのファンド資産の保管を委任しているために、そのような損失は重大になり得るとともに、運用目的を達成しようとするファンドの能力を著しく損なう可能性があります。カウンターパーティは直近の期間における契約上の義務を履行するための強固な能力を有しているため、経営者は倒産確率はゼロに近いと考えています。結果として、減損はファンドにとって全体として重要な金額になり得ないと考えられたため、12ヶ月の予想信用損失に基づく損失評価引当金は認識されていません。

認可されたブローカーを使ってすべての取引の受け渡しが行われると、決済され、支払が行われます。ブローカーが支払を受領すると直ちに売却された有価証券の受け渡しが行われますので、債務不履行のリスクは最少であると思われます。有価証券がブローカーに受領されると直ちに購入側の支払が行われます。いずれかの当事者がその義務の履行を行うことができない場合、その取引は失敗となります。

ファンドの非上場派生商品に係るカウンターパーティは大手金融機関です。

派生商品の残高に係る信用リスクがファンドの財政状態に重要性のある不利な影響を及ぼすと、経営者は考えておりません。ファンドの方針にしたがい、副投資顧問会社は、ファンドの信用ポジションを毎日モニターしています。

2024年11月30日に信用強化を行う前の信用リスクに対する最大のエクスポージャーは、財政状態計算書に記載されている金融資産の簿価です。

流動性リスク

流動性リスクとは、債務の期限が到来しているが、債務全額を決済するのに十分な現金資金を調達できない、あるいはかなり不利な条件で資金調達を行わざるを得ないというリスクです。

ファンドは派生商品のマージンコールの毎日の決済と、償還可能株式の毎日の現金償還を行っています。活発な市場で取引され、容易に処分することができる投資商品で資産の大半を運用することが方針です。投資のうち限られた割合の資産のみが証券取引所で活発に取引されていません。

ファンドは、財政状態計算書に計上されている金額を超える市場リスクを大なり小なり有する先物、先渡契約を行います。契約の想定元本は、金融商品へのファンドの参加の度合いを表しています。このような契約に伴う市場リスクは、これらの商品に係る為替レート、指標、および有価証券の価値の起こりうる変動により発生します。その他の市場リスクおよび信用リスクは、商品が市場で流動しない可能性、商品の価値の変動が為替、商品、指標、あるいは有価証券の価値の変動と直接相互関連しない可能性、あるいは、先物もしくは先渡契約に係るカウンターパーティが契約条件に基づいて行う義務が不履行となる可能性を含みます。

下記の表は、財政状態計算書の日において、最も早い契約満期日までの残存期間により満期日でグループ分けをし、総額ベースで決済されるファンドの派生金融負債を分析しています。表の金額は、現在価値に割引いていない契約上のキャッシュ・フローです。

<u>2024年11月30日現在：</u>	3ヶ月以下	3ヶ月超から 12ヶ月まで	1年超	合計
損益を通じて公正価値を測定する 金融負債（純額決済派生商品）	\$ (2,743,654)	\$ (199,515)	\$ (59,312)	\$ (3,002,481)

<u>2023年11月30日現在：</u>				
損益を通じて公正価値を測定する 金融負債（純額決済派生商品）	\$ (2,402,156)	\$ (297,434)	\$ (67,345)	\$ (2,766,935)

ファンドの派生商品ではない金融負債は、財政状態計算書の日から3ヶ月以内に支払期日が到来します。

公正価値の開示

IFRS第13号によって、ファンドは、測定の際に使用するインプットの重要性を反映する公正価値のヒエラルキーを使い公正価値の測定を分類することが要求されます。公正価値のヒエラルキーは次のレベルがあります。

- ・ 同一資産あるいは負債に対する活発な市場における（未調整）公表価格（レベル1）
- ・ 資産あるいは負債について、直接（すなわち、価格として）または間接的（すなわち、価格から算出して）に観察可能で、レベル1に含まれる公表価格以外のインプット（レベル2）
- ・ 観察可能な市場データを基準としていない資産あるいは負債に係るインプット（つまり、観察不可能なインプット）（レベル3）

公正価値の測定を全体的に分類する場合、公正価値のヒエラルキーのレベルは、公正価値の測定の全体に対して重要である最も低いレベルのインプットを基準に決定されます。この目的のために、インプットの重要性は、公正価値の測定の全体に対して評価されます。観測不可能なインプットに基づいて重要な調整を必要とする観察可能なインプットを公正価値の測定で使用する場合、その測定はレベル3となります。公正価値の測定の全体に対して特定のインプットの重要性を評価する際には、資産あるいは負債に特定な要因を考慮にいれながら、判断が必要となります。

「観察可能」とする決定には、ファンドによる重要な判断を必要とします。市場データが入手容易であり、定期的に配賦あるいは更新され、信頼性があり検証可能であり、専有情報ではなく、関連する市場において活発に関与している独立した発信元によって提供されるものを、ファンドは観察可能なデータであるとしなします。

下記の表は、2024年11月30日に測定されたファンドの（クラス別の）金融資産および負債を、公正価値のヒエラルキーで分類しています。

資産	レベル 1	レベル 2	レベル 3	残高合計
米国財務省短期証券	\$ 37,903,684	\$ -	\$ -	\$ 37,903,684
通貨先渡契約	-	2,292,090	-	2,292,090
先物	3,068,870	-	-	3,068,870
資産合計	\$ 40,972,554	\$ 2,292,090	\$ -	\$ 43,264,644
負債	レベル 1	レベル 2	レベル 3	残高合計
通貨先渡契約	\$ -	\$ (1,564,427)	\$ -	\$ (1,564,427)
先物	(1,438,054)	-	-	(1,438,054)
負債合計	\$ (1,438,054)	\$ (1,564,427)	\$ -	\$ (3,002,481)

下記の表は、2023年11月30日に測定されたファンドの（クラス別の）金融資産および負債を、公正価値のヒエラルキーで分類しています。

資産	レベル 1	レベル 2	レベル 3	残高合計
米国財務省短期証券	\$ 22,372,123	\$ -	\$ -	\$ 22,372,123
通貨先渡契約	-	708,093	-	708,093
先物	2,150,474	-	-	2,150,474
資産合計	\$ 24,522,597	\$ 708,093	\$ -	\$ 25,230,690
負債	レベル 1	レベル 2	レベル 3	残高合計
通貨先渡契約	\$ -	\$ (1,298,440)	\$ -	\$ (1,298,440)
先物	(1,468,495)	-	-	(1,468,495)
負債合計	\$ (1,468,495)	\$ (1,298,440)	\$ -	\$ (2,766,935)

その価値が活発な市場における市場価格に基づき、かつレベル1に分類される投資には、活発な上場株式、大部分の取引所で取引される派生商品、多くの米国財務省短期証券、および米国以外のソブリン債などがあります。ファンドは、これらの投資に係る公表価格を調整しません。

活発であるとは思われないが、公表市場価格、ディーラーの気配値、観察可能なインプットによって立証される代替価格発信元に基づいて評価される市場で取引する金融商品はレベル2に分類されます。これらには、非投資適格ソブリン債、大部分の投資適格社債、償還制限のないその他のファンドへの投資、取引量の少ない上場株式、および一部の店頭取引派生商品を含みます。レベル2では活発な市場で取引されていない、かつ／あるいは譲渡制限のあるポジションを含むために、評価は、一般的に入手可能な市場情報に基づく非流動性、かつ／あるいは譲渡不能を反映するように調整されます。

取引はめったに行われない、あるいは全く行われないために、レベル3に分類される投資は重要な観察不可能なインプットを有しています。これらの有価証券については観察可能な価格を入手できないため、評価手法が公正価値を導くために使用されます。11月30日現在、ファンドはレベル3の投資を保有していません。

10. 公正価値で計上されていないが公正価値が開示される資産および負債

投資は公正価値で表示されます。すべてのその他の金融資産・負債の簿価は、短期の商品であるため、公正価値に近似していると考えられます。

現金および現金同等物は、現金有高および銀行預金を含みます。証拠金は、取引所先物取引、通貨先渡取引のための担保預け金です。現金および現金同等物、証拠金勘定は、レベル1のインプットを使用することによって決定されます。

未収受入出資金およびその他の資産は、ファンドに対するその他の義務の履行に係る契約上の金額を含みます。未払金および未払費用は、償還および支出の決済のためのファンドによる契約金額および義務を表します。これらの未収金および未払金は、レベル2のインプットを使用することによって決定されます。

参加型受益証券の買取請求権の価値は、ファンドが設定している規定に従い、総資産および他のすべての負債の差額に基づいて計算されます。これらの参加型受益証券は活発な市場で取引されるものではありません。参加型受益証券は保有者の選択により償還可能なものであり、ファンドのユニットクラス（注2および注8）に帰属する純資産価値の持分に比例した割合に応じた価額で、取引日であればいつでもファンドに対して売り戻すことが出来ます。公正価値は、要求払い金額を支払要求可能な最初の日から割り引いた金額に基づいています。割引計算の影響は軽微です。したがって、レベル2は受益者帰属純資産の区分として最も適切とみなされています。

11. コミットメント

通常の取引のなかで、受託銀行と管理会社は、ファンドの代わりに、様々な表明および保証を含み、一般的な補償を条件とする契約を締結します。これらの取引において、受託銀行と管理会社の最も大きいエクスポージャーは未確認です。しかし、まだ発生していないが、将来起こり得る受託銀行と管理会社に対するクレームを含んでいますが、これまでの経験に基づき、経営者はファンドに対する損失リスクは起こりえないと考えています。

12. 後発事象

経営者は、2024年12月 1 日から2025年 2 月18日までの期間に係る後発事象を評価しました。

当該期間において、2,602,310米ドルの申込みおよび1,570,485米ドルの買戻しが行われました。その他ファンドに関連して開示すべき後発事象はありません。

(3) 投資有価証券明細表等

D I A M ケイマン・トラストーAspect マネージド・フューチャーズ・ファンド投資運用附属明細表（未監査）2024年11月30日に終了した年度

先渡契約	満期日	未実現利益
5,302,619米ドル買い、30,427,680ブラジルリアル売り	2024年12月3日	\$ 231,726
10,315,593円買い、68,145米ドル売り	2024年12月4日	828
50,000豪ドル買い、32,347米ドル売り	2024年12月18日	291
982,664カナダドル買い、700,000米ドル売り	2024年12月18日	2,623
685,522,672チリペソ買い、700,000米ドル売り	2024年12月18日	3,639
2,899,223中国元買い、400,000米ドル売り	2024年12月18日	219
448,007,660コロンビアペソ買い、100,000米ドル売り	2024年12月18日	733
30,371,923チェココルナ買い、1,200,000ユーロ売り	2024年12月18日	1,604
250,000ユーロ買い、231,580スイスフラン売り	2024年12月18日	1,063
2,550,000ユーロ買い、1,050,374,176ハンガリーフォリント売り	2024年12月18日	10,760
375,000ユーロ買い、4,313,871スウェーデンクローナ売り	2024年12月18日	182
800,000ユーロ買い、841,220米ドル売り	2024年12月18日	5,722
1,825,853イスラエルシェケル買い、500,000米ドル売り	2024年12月18日	3,335
589,143,659円買い、3,650,000ユーロ売り	2024年12月18日	83,280
167,105,810円買い、1,100,000米ドル売り	2024年12月18日	19,664
5,171,456メキシコペソ買い、250,000米ドル売り	2024年12月18日	3,408
50,000ニュージーランドドル買い、29,509米ドル売り	2024年12月18日	136
101,985,229ノルウェークローネ買い、8,675,000ユーロ売り	2024年12月18日	64,627
2,264,081ベルーソル買い、600,000米ドル売り	2024年12月18日	2,025
8,799,300フィリピンペソ買い、150,000米ドル売り	2024年12月18日	62
39,168,999ポーランドズロチ買い、9,000,000ユーロ売り	2024年12月18日	110,368
134,437シンガポールドル買い、100,000米ドル売り	2024年12月18日	508
24,033,096南アフリカランド買い、1,325,000米ドル売り	2024年12月18日	4,697
1,542,065,830韓国ウォン買い、1,100,000米ドル売り	2024年12月18日	5,752
863,414スウェーデンクローナ買い、75,000ユーロ売り	2024年12月18日	22
1,307,477スイスフラン買い、1,400,000ユーロ売り	2024年12月18日	6,147
27,621,288台湾ドル買い、850,000米ドル売り	2024年12月18日	1,617
5,174,554タイバーツ買い、150,000米ドル売り	2024年12月18日	1,081
13,828,682ポンド買い、16,600,000ユーロ売り	2024年12月18日	43,487
50,000ポンド買い、63,439米ドル売り	2024年12月18日	261
1,411,453米ドル買い、2,150,000豪ドル売り	2024年12月18日	8,057
20,050,000米ドル買い、27,798,181カナダドル売り	2024年12月18日	173,800
8,450,000米ドル買い、7,381,638スイスフラン売り	2024年12月18日	47,503
4,000,000米ドル買い、3,826,408,392チリペソ売り	2024年12月18日	72,469
5,050,000米ドル買い、36,173,271中国元売り	2024年12月18日	56,510
2,625,000米ドル買い、11,363,401,333コロンビアペソ売り	2024年12月18日	69,972
4,018,268米ドル買い、3,750,000ユーロ売り	2024年12月18日	48,223
2,055,617米ドル買い、1,600,000ポンド売り	2024年12月18日	17,239
100,000米ドル買い、1,576,900,000インドネシアルピア売り	2024年12月18日	525
600,000米ドル買い、50,702,879インドルピー売り	2024年12月18日	685
4,850,000米ドル買い、6,741,768,100韓国ウォン売り	2024年12月18日	15,755

先渡契約	満期日	未実現利益
4,650,000米ドル買い、93,620,418メキシコペソ売り	2024年12月18日	62,485
1,718,388米ドル買い、2,875,000ニュージーランドドル売り	2024年12月18日	13,844
50,000米ドル買い、2,931,800フィリピンペソ売り	2024年12月18日	1
50,000米ドル買い、66,227シンガポールドル売り	2024年12月18日	487
200,000米ドル買い、6,844,987タイバーツ売り	2024年12月18日	148
5,675,000米ドル買い、182,461,415台湾ドル売り	2024年12月18日	49,367
475,000米ドル買い、8,401,170南アフリカランド売り	2024年12月18日	10,182
847,076豪ドル買い、552,671米ドル売り	2024年12月30日	311
4,748,577,761円買い、30,926,974米ドル売り	2024年12月30日	947,377
2,450,000米ドル買い、14,229,439ブラジルレアル売り	2025年1月3日	87,283
		\$ 2,292,090

先渡契約	満期日	未実現（損失）
30,427,680ブラジルレアル買い、5,250,000米ドル売り	2024年12月3日	\$ (179,107)
2,100,000豪ドル買い、1,393,983米ドル売り	2024年12月18日	(23,223)
69,419カナダドル買い、50,000米ドル売り	2024年12月18日	(364)
242,713,670チリペソ買い、250,000米ドル売り	2024年12月18日	(872)
9,044,221中国元買い、1,250,000米ドル売り	2024年12月18日	(1,503)
6,382,033,525コロンビアペソ買い、1,500,000米ドル売り	2024年12月18日	(65,018)
5,051,567チェココルナ買い、200,000ユーロ売り	2024年12月18日	(169)
5,500,000ユーロ買い、5,172,363スイスフラン売り	2024年12月18日	(64,953)
1,450,000ユーロ買い、36,690,501チェココルナ売り	2024年12月18日	(1,565)
1,850,000ユーロ買い、1,542,842ポンド売り	2024年12月18日	(7,005)
600,000ユーロ買い、248,569,464ハンガリーフォリント売り	2024年12月18日	(1,110)
4,500,000ユーロ買い、743,062,913円売り	2024年12月18日	(214,713)
14,775,000ユーロ買い、171,211,500スウェーデンクローナ売り	2024年12月18日	(107,357)
959,953,090ハンガリーフォリント買い、2,350,000ユーロ売り	2024年12月18日	(30,495)
105,618,902インドルピー買い、1,250,000米ドル売り	2024年12月18日	(1,570)
14,965,437,752インドネシアルピア買い、950,000米ドル売り	2024年12月18日	(5,941)
49,228,752メキシコペソ買い、2,500,000米ドル売り	2024年12月18日	(87,731)
350,000ニュージーランドドル買い、209,833米ドル売り	2024年12月18日	(2,324)
49,699,055ノルウェークローネ買い、4,275,000ユーロ売り	2024年12月18日	(18,827)
2,612,911ペルーソル買い、700,000米ドル売り	2024年12月18日	(5,220)
214,992ポーランドズロチ買い、50,000ユーロ売り	2024年12月18日	(30)
1,790,773シンガポールドル買い、1,350,000米ドル売り	2024年12月18日	(11,184)
101,401,828南アフリカランド買い、5,775,000米ドル売り	2024年12月18日	(164,668)
486,829,685韓国ウォン買い、350,000米ドル売り	2024年12月18日	(914)
287,697スウェーデンクローナ買い、25,000ユーロ売り	2024年12月18日	(2)
185,450スイスフラン買い、200,000ユーロ売り	2024年12月18日	(639)
8,098,914台湾ドル買い、250,000米ドル売り	2024年12月18日	(295)
8,553,034タイバーツ買い、250,000米ドル売り	2024年12月18日	(278)
1,036,394ポンド買い、1,250,000ユーロ売り	2024年12月18日	(2,996)
3,500,000ポンド買い、4,538,884米ドル売り	2024年12月18日	(79,932)
1,815,378米ドル買い、2,800,000豪ドル売り	2024年12月18日	(12,301)
350,000米ドル買い、490,517カナダドル売り	2024年12月18日	(729)

先渡契約	満期日	未実現（損失）
3,000,000米ドル買い、2,649,204スイスフラン売り	2024年12月18日	(15,581)
300,000米ドル買い、294,993,930チリペソ売り	2024年12月18日	(2,790)
225,000米ドル買い、1,001,843,140コロンビアペソ売り	2024年12月18日	(262)
897,530米ドル買い、850,000ユーロ売り	2024年12月18日	(2,347)
4,361,701米ドル買い、3,450,000ポンド売り	2024年12月18日	(33,552)
450,000米ドル買い、7,154,296,309インドネシアルピア売り	2024年12月18日	(1,312)
6,150,000米ドル買い、22,977,717イスラエルシェケル売り	2024年12月18日	(184,293)
7,450,000米ドル買い、1,136,597,995円売り	2024年12月18日	(165,580)
200,000米ドル買い、279,503,145韓国ウォン売り	2024年12月18日	(420)
850,000米ドル買い、17,506,058メキシコペソ売り	2024年12月18日	(7,818)
2,128,576米ドル買い、3,625,000ニュージーランドドル売り	2024年12月18日	(20,632)
1,600,000米ドル買い、6,058,469ペルーソル売り	2024年12月18日	(10,963)
550,000米ドル買い、32,368,449フィリピンペソ売り	2024年12月18日	(2,009)
650,000米ドル買い、872,780シンガポールドル売り	2024年12月18日	(2,506)
500,000米ドル買い、17,371,985タイバーツ売り	2024年12月18日	(7,208)
525,000米ドル買い、17,057,564台湾ドル売り	2024年12月18日	(917)
1,175,000米ドル買い、21,428,114南アフリカランド売り	2024年12月18日	(10,569)
68,361米ドル買い、10,315,593円売り	2024年12月30日	(881)
290,573ブラジルレアル買い、50,000米ドル売り	2025年1月3日	(1,752)
		\$ (1,564,427)

保有商品	額面価額	建玉	平均簿価	市場価格	未実現利益 ／（損失）
米国財務省短期証券 05/12/2024	3,900,000	買建て	3,897,851	3,898,555	\$ 704
米国財務省短期証券 01/09/2025	2,900,000	買建て	2,885,350	2,886,251	901
米国財務省短期証券 01/16/2025	2,700,000	買建て	2,684,747	2,684,859	112
米国財務省短期証券 01/23/2025	4,612,000	買建て	4,582,462	4,582,498	36
米国財務省短期証券 01/30/2025	10,200,000	買建て	10,122,635	10,125,590	2,955
米国財務省短期証券 02/06/2025	4,850,000	買建て	4,809,975	4,810,877	902
米国財務省短期証券 02/13/2025	3,500,000	買建て	3,468,356	3,468,737	381
米国財務省短期証券 02/20/2025	5,500,000	買建て	5,445,614	5,446,317	703
			37,896,990	37,903,684	\$ 6,694

先物	取引数	建玉	未実現利益
3 ヶ月SOFR先物 2025年 3 月	(15)	売建て	\$ 1,775
CORRA 3 ヶ月先物 2025年 3 月	20	買建て	572
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2025年12月	21	買建て	8,345
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2026年12月	23	買建て	9,720
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2025年 6 月	23	買建て	9,323
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2026年 6 月	21	買建て	7,630
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2025年 3 月	17	買建て	3,967
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2026年 3 月	21	買建て	7,961
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2027年 3 月	24	買建て	9,746
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2025年 9 月	21	買建て	8,040
3 ヶ月ユーロ EURIBOR 2026年 9 月	23	買建て	8,900
90日銀行手形 2024年12月	(64)	売建て	5,907
90日銀行手形 2025年 3 月	(43)	売建て	1,057
オーストラリア国債10年先物 2024年12月	24	買建て	9,645
カナダドル通貨先物 2024年12月	(13)	売建て	11,755
カナダ国債10年先物 2025年 3 月	46	買建て	64,547
カナダ国債 2 年先物 2025年 3 月	39	買建て	9,110
カナダ国債 5 年先物 2025年 3 月	15	買建て	9,261
キャノーラ油先物 (WCE) 2025年 3 月	(12)	売建て	4,999
CATTLE FEEDER先物 2025年 1 月	2	買建て	1,113
CATTLE FEEDER先物 2025年 3 月	1	買建て	800
スイスフラン通貨先物 2024年12月	(3)	売建て	4,269
ココア先物 2025年 3 月	12	買建て	274,150
ココア先物 2025年 5 月	6	買建て	137,430
ココア先物 - ICE 2025年 3 月	5	買建て	125,425
ココア先物 - ICE 2025年 5 月	4	買建て	75,039
ロブスタコーヒー先物 (10tn) 2025年 1 月	1	買建て	6,420
コーヒー商品先物 2025年 7 月	7	買建て	129,506
コーヒー商品先物 2025年 3 月	22	買建て	373,500
コーヒー商品先物 2025年 5 月	13	買建て	229,406
銅先物 2025年 3 月	(8)	売建て	3,763
綿No. 2 先物 2025年 3 月	(27)	売建て	8,540
パーム原油先物 2025年 2 月	16	買建て	5,619
ドイツDAX株価指数先物 2024年12月	5	買建て	51,945
ダウ工業株平均MINI e-CBOT 2024年12月	15	買建て	116,600
S&P500 E-MINI ESG 2024年12月	1	買建て	15,295
ユーロ通貨先物 2024年12月	(2)	売建て	5,006
ユーロストック50先物 2024年12月	7	買建て	3,988

先物	取引数	建玉	未実現利益
ユーロbob1先物 2024年12月	31	買建て	32, 892
ユーロBTP先物 2024年12月	69	買建て	164, 183
ユーローオーツ麦先物 2024年12月	40	買建て	23, 497
ユーロー ドイツ国債先物 2024年12月	68	買建て	20, 403
FTSE100指数先物 2024年12月	6	買建て	1, 051
FTSE中国A50株価指数 2024年12月	67	買建て	4, 001
FTSEアフリカトップ40指数先物 2024年12月	(6)	売建て	2, 153
金100オンス先物 2025年 2 月	28	買建て	52, 660
IFSC NIFTY50指数先物 2024年12月	(9)	売建て	979
日本国債10年 (OSE) 2024年12月	3	買建て	67
KC HRW小麦先物 2025年 3 月	(22)	売建て	13, 387
韓国10年国債先物 2024年12月	59	買建て	81, 151
韓国3年国債先物 2024年12月	210	買建て	81, 538
韓国200種株価指数先物 2024年12月	(4)	売建て	2, 168
豚赤身肉先物 2025年 4 月	21	買建て	5, 300
豚赤身肉先物 2025年 2 月	72	買建て	26, 220
生牛先物 2025年 4 月	16	買建て	19, 120
生牛先物 2025年 2 月	30	買建て	27, 100
生牛先物 2025年 6 月	7	買建て	9, 350
LME ニッケル 先渡 2025年 3 月	(16)	売建て	46, 301
ガソリン先物 2025年 1 月	(15)	売建て	3, 950
小麦先物 EURO 2025年 3 月	(59)	売建て	19, 770
MSCI EMGMKT先物 2024年12月	10	買建て	3, 135
ナスダック100 E-MINI 2024年12月	5	買建て	27, 110
NY港渡し ULSD先物 2025年 2 月	(14)	売建て	60, 761
NY港渡し ULSD先物 2025年1月	(23)	売建て	54, 369
ストックホルム30 OMX株価指数先物 2024年12月	(94)	売建て	1, 107
パラジウム先物 2025年 3 月	(3)	売建て	13, 140
Phelix ベース 四半期 2025年 4 月	1	買建て	2, 195
プラチナ先物 2025年 1 月	(11)	売建て	245
赤小麦先物MGE 2025年 3 月	(9)	売建て	775
S&P500 E-MINI先物 2024年12月	9	買建て	74, 613
S&Pカナダ株式60指数先物 2024年12月	28	買建て	170, 939
短期Euro-BTP先物 2024年12月	116	買建て	40, 816
大豆先物 2025年 1 月	(76)	売建て	33, 962
大豆粕先物 2025年 3 月	(85)	売建て	8, 620
大豆油先物 2025年 3 月	(8)	売建て	498
スイスSPI200株価指数先物 2024年12月	1	買建て	33
TTF 天然ガス先物 2025年 1 月	20	買建て	24, 830

先物	取引数	建玉	未実現利益
英国 天然ガス先物 2025年1月	10	買建て	15,916
米国債10年先物 (CBT) 2025年3月	84	買建て	63,461
小麦先物 (CBT) 2025年3月	(22)	売建て	9,688
小麦先物 (CBT) 2025年5月	(14)	売建て	4,238
白とうもろこしSAF 2025年3月	1	買建て	449
白砂糖 (ICE) 2025年3月	(3)	売建て	2,555
WTI原油先物 2025年1月	(35)	売建て	58,100
			\$ 3,068,870

先物	取引数	建玉	未実現 (損失)
3ヶ月SOFR先物 2025年12月	(3)	売建て	\$ (700)
3ヶ月SOFR先物 2026年12月	(6)	売建て	(2,762)
3ヶ月SOFR先物 2025年6月	(1)	売建て	(175)
3ヶ月SOFR先物 2026年6月	(6)	売建て	(2,550)
3ヶ月SOFR先物 2026年3月	(5)	売建て	(1,600)
3ヶ月SOFR先物 2027年3月	(7)	売建て	(3,812)
3ヶ月SOFR先物 2025年9月	(1)	売建て	(25)
3ヶ月SOFR先物 2026年9月	(6)	売建て	(2,975)
CORRA 3ヶ月先物 2025年12月	13	買建て	(2,108)
CORRA 3ヶ月先物 2025年6月	20	買建て	(375)
CORRA 3ヶ月先物 2026年6月	3	買建て	(929)
CORRA 3ヶ月先物 2026年3月	7	買建て	(1,224)
CORRA 3ヶ月先物 2025年9月	16	買建て	(875)
90日銀行手形 2025年12月	(4)	売建て	(995)
90日銀行手形 2025年6月	(26)	売建て	(1,529)
90日銀行手形 2026年3月	(2)	売建て	(584)
90日銀行手形 2025年9月	(8)	売建て	(1,657)
アムステルダム株価指数先物 2024年12月	(13)	売建て	(32,710)
豪ドル／米ドル 通貨先物 2024年12月	(1)	売建て	(455)
オーストラリア国債3年先物 2024年12月	(4)	売建て	(208)
BIST30先物 2024年12月	(97)	売建て	(15,466)
ポンド通貨先物 2024年12月	(1)	売建て	(719)
ブレント原油先物 2025年2月	15	買建て	(31,280)
ブレント原油先物 2025年3月	1	買建て	(650)
CAC40株価指数先物 2024年12月	7	買建て	(90)
CBOE VIX指数先物 2025年1月	1	買建て	(597)
ロブスタコーヒー先物 (10tn) 2025年3月	5	買建て	(6,220)
とうもろこし先物 2025年3月	(25)	売建て	(6,687)

先物	取引数	建玉	未実現（損失）
とうもろこし先物 2025年 5 月	(28)	売建て	(1, 588)
ECX 排出権先物 2024年12月	(20)	売建て	(57, 394)
ラッセル2000指数 Mini先物 2024年12月	(7)	売建て	(12, 325)
ユーロ建ブズ先物 2024年12月	(32)	売建て	(92, 391)
ユーロ建Bux130年BND 2024年12月	(4)	売建て	(35, 399)
FTSEブルサマレーシア株価指数先物 2024年12月	4	買建て	(489)
FTSE台湾インデックス先物 2024年12月	25	買建て	(35, 086)
FTSEイタリア株価指数先物 2024年12月	7	買建て	(11, 664)
RBOBガソリン先物 2025年 1 月	60	買建て	(200, 210)
ハンセン株価指数先物 2024年12月	(9)	売建て	(6, 034)
ハンセン中国株価指数先物 2024年12月	(13)	売建て	(7, 878)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2025年12月	10	買建て	(8, 058)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2026年12月	(6)	売建て	(5, 717)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2025年 6 月	9	買建て	(10, 224)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2026年 6 月	(1)	売建て	(303)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2025年 3 月	(17)	売建て	(1, 513)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2026年 3 月	6	買建て	(1, 688)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2027年 3 月	(6)	売建て	(6, 370)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2025年 9 月	11	買建て	(11, 370)
ICE 3 ヶ月SONIA先物 2026年 9 月	(5)	売建て	(4, 666)
円通貨先物 2024年12月	(5)	売建て	(9, 675)
LME アルミニウム 先渡 2025年 3 月	(6)	売建て	(1, 658)
LME アルミニウム 先渡 2024年12月	0	買建て	(209, 978)
LME 銅 先渡 2025年 3 月	(1)	売建て	(29, 386)
LME 銅 先渡 2024年12月	0	買建て	(25, 720)
LME 鉛 先渡 2025年 3 月	(11)	売建て	(14, 952)
LME 鉛 先渡 2024年12月	0	買建て	(12, 171)
LME ニッケル 先渡 2024年12月	0	買建て	(58, 343)
LME 亜鉛 先渡 2025年 3 月	3	買建て	(6, 253)
LME 亜鉛 先渡 2024年12月	0	買建て	(103, 760)
長期ギルト債先物 2025年 3 月	(45)	売建て	(55, 011)
ガソリン先物 2025年 2 月	(7)	売建て	(5, 975)
MSCI EAFE先物 2024年12月	(2)	売建て	(3, 610)
MSCIシンガポール株価指数先物 2024年12月	(9)	売建て	(2, 092)
天然ガス先物 2025年 2 月	(36)	売建て	(109, 520)
天然ガス先物 2025年 1 月	(1)	売建て	(4, 510)
ニュージーランドドル先物 2024年12月	(3)	売建て	(755)
日経225先物 (CME) 2024年12月	4	買建て	(12, 350)

先物	取引数	建玉	未実現（損失）
日経225先物（SGX） 2024年12月	9	買建て	(20, 237)
ストックホルム30 OMX株価指数先物 ESG 2024年12月	1	買建て	(7)
プラチナ先物（OSE） 2025年10月	1	買建て	(2, 082)
菜種油先物 EURO 2025年 2 月	18	買建て	(7, 472)
SET50先物 2024年12月	32	買建て	(2, 885)
SGX 鉄鉱石62% 先物 2024年12月	(7)	売建て	(3, 280)
銀先物 2025年 3 月	1	買建て	(785)
大豆粕先物 2025年 1 月	(38)	売建て	(3, 100)
ユーロストックス ESG-X 2024年12月	1	買建て	(656)
粗糖先物（WORLD） 2025年 3 月	9	買建て	(10, 763)
粗糖先物（WORLD） 2025年 5 月	3	買建て	(2, 061)
スイスSMI指数先物 2024年12月	53	買建て	(9, 418)
東証株価指数先物 2024年12月	25	買建て	(14, 438)
米国債 2 年先物（CBT） 2025年 3 月	(33)	売建て	(20, 484)
米国債 5 年先物（CBT） 2025年 3 月	(48)	売建て	(29, 875)
米国長期国債（CBT） 2025年 3 月	(5)	売建て	(5, 375)
米国ULTRA国債（CBT） 2025年 3 月	(3)	売建て	(1, 625)
VSTOXX 先物 2024年12月	18	買建て	(778)
WTI原油先物 2025年 2 月	3	買建て	(6, 690)
			\$ (1, 438, 054)

5. お知らせ

管理会社において、受託銀行と協議の上、2024年6月1日を効力発生日として、ファンド終了日を2030年11月28日に変更する旨が決定されました。